

木下

敏愛媛

渡邊久春山梨

寺尾

昭和十八年三月

木塚光雄茨城

關口

勳東京

登靜岡

丸生

一東京

昭和十八年七月

樋口五郎福岡

大下

實京都

昭和十八年十二月

富田快滿埼玉

昭和十九年三月

淺田憲司京都

菅野文雄東京

第一次受験生

昭和十七年七月

大川清壽神奈川

清水登吉新潟

小倉正風東京

昭和十七年十二月

淺香心治東京

國真司福岡

一ノ瀬俊夫佐賀

昭和十八年三月

高田嘉之大阪

渡邊正男千葉

川崎鐵太郎東京

小林

康山梨

小玉晶神奈川

木川勝雄朝鮮

原高

行秋田

則武元彦東京

大庭勝美鳥根

吉岡

隆石川

藤平美觀千葉

金光健一朝鮮

岡本輝男和歌山

衣斐英夫東京

馬渡二郎佐賀

鈴木 彰 靜岡 群司好男 福島 川口輕六 東京
 方村丙 龍 朝鮮 永井豐雄 栃木 下鐘 澤 朝鮮
 柳瀬 昇 東京

ピアノ (女子)

研究生

昭和十七年七月

淺賀孝子東京

押原久子東京

小野治子宮城

中島

シヅ 埼玉

昭和十七年十二月

高橋實枝東京

田地米子東京

中村節子宮崎

昭和十八年三月

大谷惠子東京

大澤良江東京

菅田文子東京

鮫島和子鹿兒島

昭和十八年七月

土方淑子東京

馬淵邦子岐阜

池園和子東京

城所鈴子東京

關口公子東京

土方文子東京

下城幸江長野

昭和十八年十二月

飯田晴子山口

太田和子東京

多賀谷文子群馬

高橋三千惠 茨城

昭和十九年三月 今村布美 東京

久富昭子 東京

佐野廣子 東京

水野忝子 東京

杉原直枝 東京

土居敏子 大阪

長町智子 東京

渡邊欽子 東京

吉村正子 新潟

修了受験生

昭和十七年七月 小野麗子 神奈川

黒川あい 東京

國藤佐智子 東京

五十嵐笑子 東京

山村雄子 東京

木岡俊子 廣島

小林彌生子 東京

山下弘子 長崎

望月みち 茨城

中島斐子 新潟

菊池玲子 東京

昭和十七年十二月 井上壽美子 東京

園山澄子 鳥根

中野芳枝 東京

市島愛新 新潟

佐藤園子 山形

松尾幸子 東京

金子富江 東京

小山京子 北海道

昭和十八年三月 石川一枝 東京

今正子 東京

乾ウ夕子 東京

岩田マ一サ一 神奈川

井口行子 滋賀

梅津加代子 岩手

榎戸美知子 茨城

大場蒼生子 山形

岡崎壽美枝 鳥根

片島育子 兵庫

桂久子 東京

後藤絹子 東京

釘宮紀子 大分

小林徑子 三重

坂井敬子 福井

最首紀子 千葉

柴田京子 東京

白川裕子 埼玉

高橋正子 東京

竹内和子 東京

中野活子 東京

中村禮子 石川

鍋島鞠子 東京

長谷川照 東京

藤村幸子 東京

實倫子 兵庫

三樹菊野 神奈川

山尾富美子 東京

山本澄子 愛知

結城久美子 東京

昭和十八年七月 今井眞弓 長野

大林やす子 東京

古在由子 京都

鹽谷千恵 東京

矢部花子 東京

溝口康子 東京

田中善子 東京

福井武子 群馬

原富子 新潟

樋口やす子 東京

松下茂子 愛知

深澤千恵子 東京

昭和十八年十二月 石川恒子 東京

岡本富美子 千葉

木下滋子 愛媛

佐久間民子 東京

高田八千代 東京

宮島慶子 東京

渡邊節子 東京

今泉よし子 愛知

伊藤治子 長野

昭和十九年三月 淺野さよ 東京

第二次受験生

板井久大分	江口繁子山形	奥田惠子北海道
尾本とし千葉	小野薫子大分	河原千鶴子東京
木村信茨城	黒川芳子東京	田中稔子東京
時女延子富山	頓宮トモエ福岡	本島智子東京
吉村田鶴子東京	中村坦子東京	平山裕子東京
星野智子栃木	宮下幸子東京	矢部英東京
岩村道子兵庫	北村英子東京	倉井シン子北海道
櫻井靖子東京	中島嘉子東京	鈴木福子福島
中村ふみ長野	丹羽けい子東京	根岸千枝福島
藤田俊子広島	眞野和子東京	森眞子徳島
吉田萬里子大阪	石田元子東京	池田豊東京
甲斐晶子宮崎	倉西恵子奈良	國分光子鹿兒島
齋藤喜久子栃木	佐々木悦子東京	澁谷美奈子東京
高橋澄子北海道	島崎明子岩手	中村純子山口

昭和十七年十二月

昭和十八年三月

新藤テル栃木	平澤鶴子東京	松林小夜子東京
宮川和子東京	鵜飼和子東京	佐藤葉子東京
佐原節子東京	田村悦子東京	野口和子佐賀
林千恵子東京	林多恵子東京	日暮壽子東京
古川瑞枝新潟	司治子愛知	俵利子茨城
柳澤雅子東京		
水戸綾子福島	朝熊壽美子兵庫	稻生美枝子東京
須山絹子愛知	伊藤濤東京	飯沼松東京
浮田美岡山	遠藤借子宮城	緒方夏子大阪
川上元新潟	河村ソコ岐阜	川田日出子香川
金綱ひろ子東京	川田登久子栃木	久保須美子東京
岩井房子新潟	大園和子鹿兒島	黒崎雪江栃木
久保千恵子東京	倉井和子北海道	郷久子東京
齋藤智子東京	佐生つる子千葉	佐川敦子長野

昭和十八年七月

佐々木 多枝子	新潟	佐藤 忝子	岐阜	下村 弘子	京都
澁江 うた子	鹿兒島	清水 三七子	東京	杉井 滋子	東京
菅野 和子	福島	菅谷 澄子	東京	高島 瑤子	東京
高澤 康子	東京	田邊 洋子	東京	坪井 信子	東京
豊田 百合子	静岡	成田 夕子	新潟	新倉 道子	東京
野原 美音子	埼玉	橋本 壽美子	宮城	濱田 みつ子	東京
橋本 和子	東京	濱名 満珠	東京	平山 彰子	東京
東中川 慶子	鹿兒島	藤波 美登利	東京	星野 富美子	東京
本郷 春子	福島	松井 朗子	廣島	前島 幸代	東京
松本 静子	東京	松井 美津子	京都	三島 謹子	東京
村田 洋子	滋賀	持丸 和恵	茨城	山田 清	東京
八代 恵子	東京	八木 温	東京	吉田 サユリ	東京
青木 雅子	千葉	青木 頼子	静岡	池園 光子	福島
石川 朝	東京	石川 敏子	愛知	梅津 紀美子	福岡
浦野 好枝	東京	榎本 信子	東京	大石 忝子	鳥根

昭和十八年十二月

大城戸 千世子	兵庫	稻生 彌生	東京	神保 喜音子	東京
公 樂 心つ	東京	澤井 治子	大阪	白土 綾子	宮崎
坂 信子	山口	白土 信子	宮崎	鈴木 シゲ	東京
竹田 昭子	兵庫	田中 陽子	東京	土橋 みち	山梨
並木 幸子	東京	中根 志津	新潟	中井 隆三	三重
溝口 昭子	東京	廣瀬 澄子	香川	柳原 靖子	東京
池田 照子	香川	江間 俊子	東京	清水 滯子	石川
田中 實子	鳥取	富田 かきは	静岡	日置 惇子	東京
松崎 壽々枝	東京	松崎 淑枝	東京	柳川 榮枝	東京
増野 伊曾子	山口	大野 道子	東京	末松 智鶴子	東京
井内 幸子	北海道	大澤 寛子	長野	吉井 忝子	富山
昭和十九年三月		朝熊 由紀子	兵庫	井澤 音恵	大分
		飯田 三枝子	東京	池園 恵子	東京
		今井 雅	新潟	石井 泰子	群馬
		梅原 美恵子	東京	海老原 公子	茨城
				江戸 廣子	東京

昭和十七年七月
第一次受験生

大城戸昌子	東京	岡 靜子	東京	田 沼 柏	東京
草光陽子	鳥根	古丸キヨ	石川	柴田照子	東京
四野宮彰子	千葉	柴田美佐子	和歌山	島村光子	東京
柴田美代子	和歌山	杉山義子	東京	鈴木正枝	東京
杉村久仁子	新潟	鈴木和子	岐阜	田邊芳枝	神奈川
高木光子	東京	高口倫子	福岡	南澤綾子	東京
中村俊子	東京	中富清子	福岡	内藤和子	東京
西川禮子	東年	濱田依子	東京	藤井和子	福島
保坂幸子	山梨	松村光惠	千葉	増田弘子	東京
馬測花子	東京	宮川武子	福岡	森 三知子	東京
山根澄代	京都	谷津田愛子	東京	柳澤典子	東京
坂本規典	埼玉	清水玉子	北海道	中部千代	山口
長谷川子ヨ	北海道	橋本和子	東京	今井千エ子	佐賀
池田弘子	東京	大橋澄子	千葉	河合眞喜美	岐阜

昭和十七年十二月
第十三生 徒

白土光子	宮崎	丸山榮子	東京	持田喜久江	埼玉
今井敦子	群馬	井上和子	岐阜	犬飼綾子	岡山
石津照子	東京	忍足禮子	千葉	宇多村靜子	神奈川
江刺敏子	宮城	大澤トシ	茨城	北野むめ	千葉
桑原愛子	東京	桑原春路	新潟	小林 治	東京
佐藤昌子	東京	佐藤美代子	東京	椎木悦子	北海道
住井 玲	東京	妹尾佐久	鳥根	高原成子	福岡
手島町子	東京	永井彰子	栃木	中上ウメ子	東京
長尾千枝	高知	原 田 淑	東京	福井信子	大阪
古川久子	東京	細谷由紀子	東京	矢野禮子	香川
八木 和	京都	山口榮子	東京	安本百合子	熊本
吉田久乃	東京	吉田久子	新潟	吉田喜美子	長崎
福圓正子	東京	渡邊和子	東京		
荒井和子	東京	石川由子	東京	椿 千代子	山形
大島 幸	佐賀	片山鈴子	廣島	神谷明子	東京

昭和十八年三月

栗原茂子	埼玉	田村康子	東京	後藤清子	東京
鈴木祥子	東京	鈴木和子	東京	渡邊淑子	東京
深山カヲル	千葉	小山明子	熊本	關君子	福島
高橋夕へ子	埼玉	金子美音子	群馬	松本喜久江	東京
青木和子	東京	豊田美保子	東京		
井上東女子	東京	岩本玲子	東京	東芳子	京都
安齋敦子	宮城	青木幸子	東京	大島ちよ	新潟
宇野滿梨子	東京	伊奈知子	愛知	大野英子	埼玉
相原禮子	宮城	小畑ハル	熊本	菅野澄子	東京
赤川淑子	山口	稻垣知子	東京	織田キヌ	新潟
梶村悦子	東京	門本瑞枝	福岡	鹿毛精子	東京
菊地弘子	宮城	木村敦子	千葉	工藤泰子	福島
佐藤幸子	福島	佐野和枝	東京	澤田登美枝	東京
關淳子	東京	竹内千恵子	兵庫	田中ひろ子	岐阜
月本美佐子	大分	佐藤ヒロ	東京	長岡禮子	東京

中谷彌恵子	東京	中野登志	東京	中野恵美子	愛知
長岡輝子	東京	中河まり子	香川	福島美都子	東京
北林和子	東京	萩原峯	東京	深井禮子	埼玉
平田和子	福島	深田文子	北海道	松本八千代	大分
増田昭子	埼玉	宮地セツ子	山形	百瀬鶴子	東京
森岡道子	福島	世木淑子	東京	馬場光子	東京
平津喜美子	神奈川	玄間智恵子	北海道	菅野敏子	福島
野田陽子	東京	吉村悦子	東京	横枕三佐子	神奈川
山田あき	新潟	吉村道子	東京	山本和子	東京
渡邊郁子	東京	渡邊奈美子	静岡	西之園キミ	鹿児島
百瀬玲子	東京	門永敏子	鳥取	朝田眞喜	兵庫
田中綾子	東京	鳩山節子	東京	河野ますみ	神奈川
清水楨子	石川	堀川富久子	東京	深江よね子	東京
相馬眞佐子	茨城	伊東滯子	宮城	相田信子	山形
大井基子	東京	戸川久枝	東京	嶺田陽子	東京

安部 睦美 大分 秀島 昭子 福岡 小森 幸子 福井
 榎木 匡子 千葉 志賀 玉惠 東京 村田 武子 東京
 齋藤 えみ 新潟 國吉 舜子 岡山 高橋 阿佐代 神奈川
 小幡 千代子 山形 榎本 伊津子 東京 小倉 麗子 高知
 齋藤 幸子 埼玉 星出 キン子 山口 竹内 仟惠子 東京

オルガン (男子)

第二次受験生

昭和十七年十二月 小川 誠治 神奈川
 昭和十八年十二月 高 約 拿 臺灣

オルガン (女子)

修了受験生

昭和十八年十二月 平 岩 幸子 東京

第二次受験生

昭和十八年三月 徳田 美代子 東京 脇屋 寛子 東京 野崎 律子 岡山
 昭和十八年七月 青山 美千恵 東京
 昭和十九年三月 我部 愛子 東京

第一次受験生

昭和十七年七月 大竹 和嘉子 東京 林 紀 枝 愛知 栗原 喜代子 群馬
 昭和十七年十二月 天 野 えつ 愛知
 昭和十八年三月 諏訪 裕子 東京 南里 さえ 東京 由 木 忝 東京
 森 初子 京都 大浦 てる子 香川

ヴァイオリン (男子)

研 究 生

昭和十九年三月 岡田 林 平 埼玉

第二次受験生

昭和十七年七月 目黒 乙郎 宮城 荒井 秀夫 福島
 昭和十八年七月 大野 隆義 朝鮮 五味 川 駿夫 北海道

昭和十九年三月 梅澤省吾 東京 王慶善 臺灣 喜代田正博 東京

城石 豊 東京 平山學 權朝鮮 矢島繁治 新潟

第一次受験生

昭和十七年七月 高木八郎 福島 高尾八郎 愛媛 平松忠雄 山梨

昭和十七年十二月 黒瀬和彦 神奈川 水上市信雄 岐阜

瀧 昇 佐賀 日比重忠 東京 津山 創 大阪

昭和十八年三月 飯島明郎 東京 瀧 中華民國 奥田實 東京

瀧澤寅雄 千葉 藤井政雄 山口 上島元夫 京都

海老原正 千葉 柄澤正二郎 東京 大森孝 福岡

長谷川輝人 東京

ウアイオリン (女子)

研究生

昭和十七年十二月 小島立子 東京

昭和十九年三月 兒玉コハル 山口 小坪清子 東京 重松仁子 東京

修了受験生

昭和十七年七月 齋藤萬壽子 宮城 福田永子 東京

昭和十八年三月 大島義子 東京

昭和十九年三月 片桐文子 東京 坂元典子 鹿兒島 藤井美惠 東京

大谷喜美子 福島 岡村玲子 東京

昭和十九年七月 山本直 東京

第二次受験生

昭和十七年七月 瀬高 禮 東京 平田和子 福岡 三宅静子 東京

昭和十七年十二月 安川裕子 千葉 安立通子 東京 白田正子 長野

昭和十八年三月 西田和 東京 大谷文江 福島 平形秀子 兵庫

昭和十八年 月 松田郁 富山

昭和十八年十二月 中濱澄子 東京 相澤光 山梨

昭和十九年三月 溝口澄子 東京 谷澤若菜 東京

第一次受験生

昭和十七年七月 小泉 きみ 茨城 多鹿淑子 兵庫 秦 幸 江 三重
 昭和十七年十二月市川 芙美子 神奈川
 昭和十八年三月 小出 妙子 新潟 由木 潤 東京 加納 從 熊本
 谷口 菊江 東京 中河 郷子 香川 立垣 美佐 東京
 津田 榮子 東京 井關 芳子 兵庫 山本 マサ子 東京
 矢倉 璋子 和歌山 關根 由美子 東京

セ □ (男子)

第二次受験生

昭和十七年十二月犬 塚 宏 長野

第一次受験生

昭和十七年十二月石 川 純 山口 渡 邊 信 東京
 昭和十八年三月 宮 下 修 東京 長谷川 榮助 茨城

フリユート (男子)

第二次受験生

昭和十八年三月 加藤 晃 宜 東京

昭和十九年三月 宮 下 章 東京

第一次受験生

昭和十八年三月 小川 健三 東京 林 忠 雄 廣島 川 崎 優 廣島
 中村 國夫 新潟 望月 滋 昭 長野

トランペット (男子)

昭和十八年三月 光 田 永 郁 朝鮮

ファゴット (男子)

昭和十八年三月 岡 野 貞 夫 東京

作曲 (男子)

研究生

昭和十九年三月 白 石 梅 雄 栃 木

修了受験生

昭和十九年三月 濱崎 實 東京
昭和十九年七月 須田 七郎 新潟

第二次受験生

昭和十八年三月 木下 敏愛媛 木塚光雄茨城 澁谷忠雄東京
長谷川榮助茨城 野村芳雄京都 水谷 昶三重
昭和十九年三月 大川政太郎埼玉 王慶善臺灣 齋藤孝長野
武藤正雄千葉 湯澤三之助東京 大關 智埼玉

第一次受験生

昭和十七年七月 關口 靜夫新潟 大川清壽神奈川 矢島繁治新潟
昭和十八年三月 馬渡二郎佐賀 川崎鐵太郎東京 王克 智中華民國
石井秀一東京 山里將秀沖繩 宇井 昶東京
西崎 清東京 寺田良雄東京 梶原 修佐賀
熊谷貞夫岩手 飯田秀一茨城 秋山常作群馬
藤平美觀千葉

作曲 (女子)

修了受験生

昭和十八年三月 飛田美惠子 愛媛

第二次受験生

昭和十九年三月 齋藤幸子埼玉 嶺田雪子 愛知

第一次受験生

昭和十七年七月 西之園キミ 鹿兒島
昭和十八年三月 井口靜江東京 荻野榮枝東京 河北雅枝 福岡

能樂

謡 (觀世流) (男子)

修了受験生

昭和十八年三月 重松十四郎佐賀 鈴木 正東京 長瀬郁太郎東京
野崎寛一高知

昭和十九年三月 澤井 仁滋賀 濱田長一郎東京 前原光年東京
宮澤 正雄東京 茂呂茂一茨城

第二次受験生

昭和十七年七月 下村 正雄東京
昭和十八年三月 久保寺 美智雄山梨 高橋 喜吉東京 小林 義雄群馬
柳澤 章博長野 山内正一郎東京
昭和十九年三月 岡部 保興東京 鹽原 彰之助東京 副田 勝武東京
中桐清四郎岡山 星 秀世三重 吉見 俊一静岡
早川 文夫山梨 三崎 鑽一郎東京 宮崎 一也秋田

第一次受験生

昭和十七年七月 高松 仙太郎東京
昭和十八年三月 磯山 安孝茨城 上田 忠一栃木 加藤 正一埼玉
桑原 善吉福島 佐藤 清東京 木村 政太郎東京
高橋 照明兵庫 土屋 新三静岡 星野 秀夫東京
若林 勇滋賀 大賀 重信岡山

謡

(觀世流) (女子)

修了受験生

昭和十八年三月 山口 芳子栃木

第二次受験生

昭和十八年三月 花見 倫子東京 服部 淳子東京
昭和十九年三月 三水 サダ長野 鈴木 道子岐阜 杉原 喜久榮 和歌山
多賀 三千代山口 森田 よし江東京 廣瀬 珠江 群馬
渡邊 敬子東京 川浪 志都子 佐賀

第一次受験生

昭和十八年三月 佐伯 可好香川 鈴木 政子東京 山口 寛子東京

仕

舞 (觀世流) (男子)

修了受験生

昭和十九年三月 淺妻 文之助東京 石部 敏雄東京 宮澤 正雄東京

第二次受験生

第十三生 徒

第十三生 徒

昭和十七年七月 小嶋芳正 神奈川

昭和十八年三月 岩井英夫 東京 本多啓次郎 東京

昭和十九年三月 山内正一郎 東京

第一次受験生

昭和十七年七月 小林義雄 群馬 中陸奥三三 三重

昭和十八年三月 星秀世 三重 三崎鑽一郎 東京

仕舞 (觀世流) (女子)

修了受験生

昭和十八年三月 阿波ミツ 東京 北村ハナ 東京

第二次受験生

昭和十八年三月 小林ハナ 群馬 花見倫子 東京 服部淳子 東京

昭和十九年三月 廣瀬珠江 群馬 渡邊敬子 長野

第一次受験生

昭和十八年三月 川浪志都子 佐賀 山口寛子 東京

謡 (寶生流) (男子)

修了受験生

昭和十八年三月 千葉茂岩 手堀内 操 長野 大久保一衛 東京

昭和十九年三月 吉川尙熊 本志賀政美 茨城 瀬戸川省三 新潟

鶴島利栃 木中島初太郎 千葉 濱崎實 東京

樋口正夫 岩手 藤田不二 東京 丸武雄 千葉

第二次受験生

昭和十八年三月 木村隆次 東京 登坂昌男 東京 二宮忠行 新潟

宮尾和高知 山崎廣佐 賀

昭和十九年三月 内田一郎 東京 宇埜喜雄 福井 藤村精太郎 東京

櫻井鐵雄 新潟

第一次受験生

昭和十七年七月 當山俊道 東京 佐川洋 千葉

昭和十八年三月 大會根信道 茨城 黒木爲雄 鹿兒島 橘誠 熊本

平松綠郎 大阪 伊藤葉一 鳥取 大谷文浩 神奈川

謡

(寶生流) (女子)

修了受験生

昭和十八年三月 鳥井雅子 東京 榎美彌子 山形 吉富光子 佐賀
昭和十九年三月 杉本榮子 岩手 竹本久枝 東京

第二次受験生

昭和十八年三月 岡本佐枝子 東京 濱崎ハマ 東京 吉富千枝子 佐賀
昭和十九年三月 内藤華子 秋田 高橋あさ子 北海道 津屋壽美子 岐阜

第一次受験生

昭和十八年三月 小野吉子 静岡 柘植敏子 埼玉 高橋喜代子 北海道
原佳子 神奈川

仕

舞 (寶生流) (男子)

修了受験生

昭和十八年三月 岩隅儀一郎 福岡

第二次受験生

昭和十八年三月 登坂昌男 東京

昭和十九年三月 木村隆次 東京 堀内 操 長野

第一次受験生

昭和十八年三月 伊藤葉一 鳥取

仕

舞 (寶生流) (女子)

修了受験生

昭和十八年三月 鳥井雅子 東京
昭和十八年十二月 横井みち 東京

第二次受験生

昭和十八年三月 竹本久枝 東京 濱崎ハマ 東京
昭和十九年三月 杉本榮子 岩手 高橋あさ子 北海道

第一次受験生

昭和十八年三月 山川 知板木 小野吉子 静岡 柘植敏子 埼玉
高橋喜代子 北海道 原佳子 神奈川

太

鼓 (男子)

第二次受験生

第十三生 徒

昭和十九年三月 山内正一郎 東京

太鼓 (女子)

研究生

昭和十八年七月 鶴我スミ 福岡

修了受験生

昭和十九年三月 市岡 禮 岐阜

第二次受験生

昭和十九年三月 森田よし江 東京

小鼓 (男子)

第二次受験生

昭和十七年十二月 櫻井鐵雄 新潟

小鼓 (女子)

研究生

昭和十八年七月 山川 知 栃木

修了受験生

昭和十七年十二月 竹本久枝 東京

第二次受験生

昭和十九年三月 矢野美代 山口

第一次受験生

昭和十八年三月 宇都木園子 千葉 鶴我スミ 福岡 高橋あさ子 北海道

遠藤壽子 愛知

箏 (山田流) (女子)

修了受験生

昭和十九年三月 岡本智恵子 東京 龜井富智子 東京 三好京子 鳥取

第二次受験生

昭和十八年三月 川上定子 茨城 菊谷真佐子 山梨 渡邊富美 東京

昭和十八年七月 上木惠美子 東京

昭和十九年三月 板川良子 栃木 梅原ミツ子 神奈川 小野圭枝 岩手

中村坦子 東京 石渡玲子 神奈川 高澤 淑 東京

第一次受験生

昭和十七年七月 坂田 章子 東京
昭和十八年三月 稻田 和惠 茨城

植木 幸 東京

小澤 道愛 知

小高 玲子 神奈川

上田 順 東京

坂田 律子 東京

山下 幸 北海道

小森智鶴子 東京

三 絃 (山田流) (女子)

研 究 生

昭和十九年三月 中野みね子 東京

修了受驗生

昭和十九年三月 岡本智恵子 東京

第二次受驗生

昭和十九年三月 梅原ミツ子 神奈川

第一次受驗生

昭和十八年三月 渡邊 富美 東京

植木 幸 東京

稻田 和惠 茨城

箏 (生田流) (男子)

第二次受驗生

昭和十七年七月 吉川 英士 秋田
昭和十九年三月 伊藤 浩司 東京

箏 (生田流) (女子)

研 究 生

昭和十八年三月 開 田 國 富山

昭和十八年七月 下村 幸子 東京

昭和十九年三月 岡 本 操 富山

吉松 安子 山口

修了受驗生

昭和十八年七月 松島 ぬみ 東京

笠原 啓子 宮城

杉 伊興子 愛媛

鈴木 愛子 東京

第二次受驗生

昭和十九年三月 五十嵐 幸子 東京

西郷 美子 東京

藤田 京子 東京

第一次受驗生

昭和十八年三月 石坂 和子 東京

高世 愛子 東京

可兒 皆子 東京

松島 なつ 東京

小島 尊 東京

鈴木 忝子 神奈川

山上トシ子東京 島崎春枝東京

三 絃 (生田流) (女子)

修了受験生

昭和十九年三月 神戸光子東京

第一次受験生

昭和十七年七月 鈴木愛子東京

昭和十七年十二月 岩井佳子東京

昭和十八年三月 菊池千恵子東京 石坂和子東京

長 唄

(男子)

修了受験生

昭和十九年三月 原田達二岩手

第二次受験生

昭和十八年三月 伊澤晴太郎東京

昭和十九年三月 磯部宗一東京

第一次受験生

昭和十八年三月 栗本東一東京

唄 (女子)

研究 生

昭和十八年三月 窪田房枝東京

昭和十九年三月 鈴木淳子東京

修了受験生

昭和十八年三月 中村千代子廣島 富岡恵子東京

昭和十八年七月 三樹トヨ東京

昭和十九年三月 富士山昌子東京 淺野トヨ東京 伊東嘉恵山形

第二次受験生

昭和十八年三月 熊代靖子和歌山 林美保子東京 川又和子北海道

山本和子静岡

昭和十九年三月 板川富久子栃木 片山ヒサ福岡

第十三生 徒

第一次受験生

昭和十七年七月 木下 ぬみ 長野
昭和十八年三月 久保 紀子 東京 久保 と き 東京

三 味 線 (女子)

研 究 生

昭和十八年三月 鈴木 千枝 東京 大橋 道江 東京
昭和十九年三月 鈴木 喜美代 東京 福永 徳子 京都

修了受験生

昭和十八年三月 小出 あき子 廣島 宮田 すゝ 東京
昭和十九年三月 小倉 隆子 東京 長町 英子 東京

第二次受験生

昭和十八年三月 阿部 文子 東京 佐藤 豊子 東京 高橋 ふさ子 東京
橋本 啓子 宮城
昭和十九年三月 石川 邦子 埼玉 熊倉 芳江 東京 澤井 世都子 京都
坂田 喜代子 東京 森岡 道子 滋賀 草刈 萬壽子 東京

萩原好江 東京

第一次受験生

昭和十八年三月 若林 宏子 東京 美野川 芳子 東京 山田 乃武子 東京
坊野 佳子 東京 榎本 道子 神奈川 加納 妙子 東京
塚本 ふさ 東京 渡邊 滋子 東京 中里 富美子 埼玉
田島 佳子 東京 泉谷 るり子 東京

舞 踊 (女子)

第二次受験生

昭和十八年七月 浅野 胡蝶 千葉 磯野 麗子 東京 上木 壽子 東京
奥村 房子 岐阜 小倉 百合子 富山 小野 愛 静岡
角谷 律子 東京 金井 鈴子 埼玉 桑原 美代子 長崎
小林 富子 新潟 城田 雛子 神奈川 諏訪 圭子 徳島
高田 俊子 東京 富田 三恵 東京 東郷 百子 東京
内藤 和子 東京 堀越 昭子 東京 原澤 良子 東京
馬越 芳子 東京 間下 園子 東京 米田 眞子 廣島

第十三生 徒

昭和十九年三月
 横山雛子 東京
 赤木悦子 東京
 鎌田剛 東京
 佐々木英子 東京
 嶋澤良愛知
 鈴木喜美子 東京
 吉岡衣子 東京
 鈴木忝子 神奈川
 久留一子 東京
 梶田登美子 東京
 金子芳江 東京
 磯部彌生 山口
 日下部眞理子 東京
 神保喜音子 東京
 鈴木久美子 東京
 星野萬里子 東京
 江澤和子 千葉
 西村代子 東京
 宮野喜美子 石川
 鈴木昌子 東京
 井關阿佐子 兵庫
 川島富美子 神奈川
 齋藤淳子 東京
 山崎みどり 東京
 鎌田芭 東京
 栗山みどり 京都
 澁澤優子 東京
 鈴木好子 東京
 藤澤多喜子 神奈川
 江澤敦子 千葉

第一次試験

昭和十八年三月

學科別生徒數

本 科	研究科										學 科		
	器樂部		聲樂部		邦樂部		作曲部		器樂部			聲樂部	
	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男		女	男
	二七	一三	一一	五	八	三	一	一	一六	七	六	三	第一學年
	二五	一五	六	六	一三	一	二	一四	四	五	六	第二學年	
	二六	八	八	四	一	一	一	一	一	一	一	一	第三學年
	七八	三六	二五	一五	二一	四	三	三〇	一一	二一	九	計	
	一一四	四〇			二五	三		四一		二〇		八九	
	一六二												

地方	學科	研究科		本科		豫科		師範科		邦樂科		聽講科		選科		能樂子科		計
		女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	
北海	道	四	四	四	一	九	三	一	一七									三九
青森			二	二		四		四						二				八
岩手			一	一		三		三						〇				一四
宮城			二	二		四		四						一六				二五
秋田			一	一		一		一						八				一〇
山形			一	一		一		七					六	一六				三五
福島			一	一		二		七					二	二四				四一
茨城			一	一		二		二					一	二六				三三
栃木			一	一		一		四						一七				二六
群馬			三	一		一		四						一五				二五
埼玉			二	一		二		五						一九				三四
千葉			一	一		一		一						三八				四四

地方別生徒數

合計	能樂 囃子科	選科	聽講生		邦樂科		甲種師範科		豫科		作曲部		計
			女	男	女	男	女	男	女	男	女	男	
七七二		三一五	三二	一五	二六	四	四七	三三	三五	二五	一	三	
六四三		三三四	三五	一五	一七	二	二八	二七				一	
三四二		一三七	五〇	三	一四	一	三一	二四			二	二	
一七五七		八三六	六七	三〇	五七	七	一〇六	八四	三五	二五	二	六	
一七五七		一〇九五		九七	六四		一九〇	六〇			八		

長	佐	福	高	愛	香	德	山	廣	岡	島	島	和	奈	兵
崎	賀	岡	知	媛	川	島	口	島	山	根	取	山	良	庫
一	一	三	二	一	一	一	三	二	三	一	一	一	一	二
一	一	四	二	一	三	一	一	〇	四	二	一	一	一	四
一	一	三	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	三
四	二	四	一	一	四	一	一	八	三	二	二	二	三	一
一	二	一	一	四	一	一	一	二	二	一	一	一	一	一
一	一	四	一	二	一	一	一	三	一	一	一	一	一	三
六	一六	一七	四	八	〇	二	一四	一四	七	六	六	六	一	一七
一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
一二	二三	三五	一〇	一八	一八	三	二二	三九	二一	一一	八	一一	五	四二

大	京	滋	三	愛	靜	岐	長	山	福	石	富	新	神	東
阪	都	賀	重	知	岡	卓	野	梨	井	川	山	湯	川	京
一	二	一	一	四	一	一	一	一	一	一	一	一	三	三〇
三	五	三	三	四	四	一	五	二	一	一	一	五	三	五六
一	三	一	一	三	一	一	一	一	一	一	一	一	四	二五
一	八	四	四	六	二	三	一	四	四	三	四	三	三	二四
二	一	一	一	二	一	一	一	一	一	二	一	一	四	二七
一	二	三	一	二	二	一	一	一	一	一	一	四	四	三八
九	一七	四	九	一五	一四	一五	二一	九	三	七	七	三三	三一	四九八
一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一	一
一七	三七	一四	一八	三六	二四	二一	三一	一六	八	一四	一二	四八	五二	六九八

熊本	大分	宮崎	鹿兒島	沖繩	樺太	臺灣	朝鮮	滿洲國	中華民國	アメリカ合衆國	タイ國	合計
1	1	2	2	1	1	2	1	1	1	1	1	八九
1	1	2	1	1	1	1	2	1	1	1	1	一六二
1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	六〇
3	4	1	4	1	1	1	2	1	1	1	1	一九〇
1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	六四
1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	九七
7	9	6	11	2	1	5	14	1	4	1	1	一〇九五
1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1	1
1	5	1	8	3	1	9	21	3	6	1	1	一七五七

第十四 卒業生及修了生

卒業生 (五十音順) (昭和十六年三月)

本科 聲樂部

バス 栗本 正 東京 バリトン 中山 悌一 山口 バリトン 水谷 俊夫 東京
 テノール 渡邊 高之助 東京 ソプラノ 朝倉 春子 東京 ソプラノ 石神 以代子 静岡
 ソプラノ 尾高 やす 埼玉 ソプラノ 佐々木 成 東京 ソプラノ 多田 光子 徳島
 アルト 千葉 静子 北海道

本科 器樂部

ピアノ 土屋 徳藏 京都 ピアノ 朝倉 靖子 石川 ピアノ 石井 京 福岡
 ピアノ 岡崎 政子 茨城 ピアノ 岡崎 泰子 東京 ピアノ 大木 百合子 東京
 ピアノ 上遠野 喜久子 東京 ピアノ 齋藤 文子 東京 ピアノ 佐竹 和子 富山
 ピアノ 澤田 茂子 岡山 ピアノ 清水 トシ子 大分 ピアノ 莊 良江 東京
 ピアノ 武安 千賀子 廣島 ピアノ 辻村 棠子 東京 ピアノ 中根 ゆり子 東京
 ピアノ 西 泰子 鹿児島 ピアノ 藤田 伸子 東京 ピアノ 堀野 壽美子 東京
 ピアノ 森 留奈子 東京 ピアノ 矢島 サヨ 東京 ピアノ 矢橋 満 京都

第十四 卒業生及修了生

二二八

ピアノ 山田淑子 鳥取 ピアノ 吉田 和 岐阜 オルガン 周 慶淵 臺灣
 ヴァイオリン 柴山 薫 静岡 オヴァイオリン 山口 愛子 東京 チェロ 赤松 稔 愛媛
 チェロ 劍持富美子 山口 チェロ 徳尾千鶴子 東京 ネットリ 北爪 利世 東京
 ベトナム 中山富士雄 東京 特ピアノ 馬 熙純 滿洲國

本科作曲部

高田 信一 東京 中田 一次 東京

甲種師範科

安齋 要一 山形 安城 政三 大阪 植木 忠 岡山 緒方 勉 北海道
 大正 給夫 北海道 熊田 爲宏 福島 見藤 武義 岡山 澤邊 司郎 宮城
 鈴木 信一 兵庫 田中 誠一 福岡 供田 武嘉津 石川 永見 貞三 愛知
 橋谷 秀男 富山 濱野 政雄 東京 林 正範 熊本 森脇 憲藏 廣島
 安井 万治 兵庫 山川 豊三郎 和歌山 山口 健作 長崎 山本 金雄 東京
 横川 將山 形 横田 勇 茨城 和宇 慶桂 榮 沖繩 荒牧 正 東京
 池内 薫 長野 石井 光子 東京 川崎 和子 佐賀 菊地 美恵子 茨城
 小林 俊子 福井 小松 久子 秋田 關根 百合子 神奈川 多田 千賀子 福島
 辻野 英子 長崎 寺島 岸子 東京 中山 幸子 東京 西尾 文江 兵庫
 橋本 節子 兵庫 秦 祥子 福島 丸山 迪子 京都 水野 久美子 富子

水ノ上 政子 廣島 三谷 郁子 東京 宮下 廉 山梨 宮地 京子 大阪
 吉川 千鶴子 兵庫 渡部 タカ 福島 渡邊 リリイ 福井 渡邊 和喜 山形

邦楽科

等(生田流) 相原 茂子 岡山 等(生田流) 鹽田 君江 群馬 等(生田流) 重藤 キミ 兵庫
 等(生田流) 宮城 よし子 東京 等(山田流) 伊藤 良平 新潟 等(山田流) 小林 糸子 佐賀
 等(山田流) 西山 松枝 神奈川 長(唄) 熱海 はふ 宮城 長(唄) 岡本 松子 東京
 長(唄) 尾畑 芳子 山口 長(唄) 後藤 妙子 東京 長(唄) 山蔭 眞弓 東京
 長(三味線) 池 昭子 高知 長(三味線) 磯田 秋子 東京 長(三味線) 鷺川 紀美代 埼玉
 川 又 敦 北海道

修了生 (五十音順) (昭和十六年三月)

研究科 聲樂部

テノール 酒井 弘 兵庫 ソプラノ 進藤 梅子 佐賀 ソプラノ 竹内 靖 廣島
 ソプラノ 津田 豊子 京都 ソプラノ 富永 治子 大分 アルト 登坂 嘉代子 山形
 ソプラノ 藤田 文子 大阪

研究科 器樂部

ピアノ 鹽崎 佳子 東京 ピアノ 富永 瑠璃子 埼玉 ピアノ 星野 すみれ 東京

第十四 卒業生及修了生

二二九

第十四 卒業生及修了生

二三〇

ピアノノ 山田 操 大阪 ピアノノ 渡部 澄子 山形
 オヴァイ 近藤 泉 山口 パス 今村 清一 石川
 オーパー 山本 力 大阪
 フリアイ 河崎 美恵子 東京
 トユニ 鈴木 正三 栃木

研究科作曲部

石黒 修三 神奈川 高田 三郎 愛知

研究科邦楽部

能楽 浅見 重信 埼玉
 観世流 大西 信辨 大阪
 箏 網野 操子 東京
 生田流 鈴木 嘉代子 東京
 長 中村 陸子 三重
 生田流 東條 夏子 東京
 長 藤江 多恵 千葉
 山田流 橋本 多け子 神奈川
 長 機山 芳枝 岡山
 三味線 橋本 多け子 神奈川

聴講生

唱歌 清水 玉子 北海道 唱歌 三好 百合子 長野
 ピアノ 相浦 清子 東京 ピアノ 兒矢 野康子 茨城
 ピアノ 藤村 良子 東京 ピアノ 山下 和子 東京
 作曲 森 謙子 東京
 ピアノ 山本 節子 東京
 作曲 外 狩 伸一 愛知

選科研究生

ピアノノ 井口 静江 東京 ピアノノ 河合 和子 東京 ピアノノ 澤田 和子 新潟
 ピアノノ 吉田 富美子 東京 オヴァイ 飯 高 榮子 山梨 (昭和十五年七月)
 オヴァイ 石橋 茂子 茨城 (昭和十五年十二月)
 ピアノノ 板垣 イツ 東京 ピアノノ 石川 とよ 東京
 ピアノノ 加美 山恵子 宮城 ピアノノ 楠木 和子 石川
 ピアノノ 小島 節子 東京 ピアノノ 田川 節 東京
 オルガン 莊田 ひろ 山形 作曲 鳥 泉 直枝 東京
 小 鼓 高田 徳 佐 東京 長 瀧口 倭文子 東京
 箏 大綱 静子 東京 (昭和十六年三月)
 山田流 大綱 静子 東京

選科

唱歌 竹内 千鶴子 千葉 ピアノノ 山村 武雄 東京
 ピアノノ 小野 治子 宮城 ピアノノ 小畑 セツ 熊本
 ピアノノ 武内 久子 東京 ピアノノ 高橋 久美子 山梨
 ピアノノ 中島 シヅ 埼玉 ピアノノ 西川 方子 和歌山
 ピアノノ 小川 誠 治 神奈川 ピアノノ 佐藤 雅子 岐阜
 ピアノノ 浅賀 孝子 東京
 曾根原 ヒロ 長野
 寺尾 和子 福井
 渡邊 久子 東京
 (昭和十五年七月)

第十四 卒業生及修了生

二三一

第十四 卒業生及修了生

二三二

ピアノ	高橋 實枝	東京	ピアノ	中山 偉子	山梨	ピアノ	藤岡 秋子	神奈川
ピアノ	福島 桂子	東京	ピアノ	山内 尙子	東京	ヴァイオリン	小島 立子	東京
唱歌	青木 幸子	東京	唱歌	板垣 イツ	東京	唱歌	山内 尙子	東京
ピアノ	赤木 一枝	岡山	ピアノ	岩住 愛子	宮城	ピアノ	板井 春子	東京
ピアノ	大澤 良江	東京	ピアノ	大谷 恵子	東京	ピアノ	大綱 重子	東京
ピアノ	梶井 壽子	東京	ピアノ	鮫島 和子	鹿児島	ピアノ	佐藤 秀子	広島
ピアノ	島内 良子	高知	ピアノ	菅田 文子	東京	ピアノ	杉浦 むめ子	愛知
ピアノ	土田 雪子	東京	ピアノ	戸澤 慰子	東京	ピアノ	中澤 のぶ子	山梨
ピアノ	深澤 恵美子	東京	ピアノ	深井 確子	東京	ピアノ	宮本 恵美子	神奈川
ピアノ	森本章子	奈良	ピアノ	山本てる子	東京	ヴァイオリン	高島 美雪	東京
作曲	松井 利雄	東京	観世流謡	中陸 奥三	三重	観世流謡	前田 愛	福島
観世流謡	小菅 長次郎	東京	太鼓	清水 晤	東京	太鼓	武部 鹿子	神奈川
山田流	矢野 美代	山口	生田流	開田 國	宮山	生田流	雲居 基子	神奈川
山田流	飯田 和子	山口	生田流	笹井 ヤス	新潟	生田流	中村 花子	神奈川
生田流	小林 薫	東京	長唄	駒村 實枝子	東京	長唄	山田 貴美子	東京
長唄	窪田 房枝	東京						

長唄	大橋 道江	東京	長唄	鈴木 千枝	東京	長唄	三谷 瑞江	東京
三味線			三味線			三味線		
能楽	長谷川 淳一	神奈川	能楽	金子 高嘉	東京	能楽	金子 高嘉	東京
子樂			子樂			子樂		

卒業生 (五十音順) (昭和十五年十二月) (昭和十六年十二月) (昭和十六年三月)

本科器樂部

バリトン	今井 正五	新潟	テノール	加藤 泰義	秋田	バリトン	堀 二郎	東京
メゾソプラノ	飯塚 リズ子	静岡	メゾソプラノ	岡部 多喜子	神奈川	メゾソプラノ	鎌倉 和子	東京
アルト	小島 居 尊	福岡	メゾソプラノ	坂元 芳子	鹿児島	ソプラノ	澤野 八重子	岐阜
ソプラノ	難波 千鶴子	岡山						
ピアノ	尹 琦 善	朝鮮	ピアノ	戸田 盛忠	東京	ピアノ	大和 哲朗	高知
ピアノ	足立 美智子	東京	ピアノ	大谷 羊子	福岡	ピアノ	川瀬 喜美	愛知
ピアノ	佐藤 節子	新潟	ピアノ	佐藤 ちよ	東京	ピアノ	篠塚 雅子	福島
ピアノ	島津 雅子	和歌山	ピアノ	庄子 房子	宮城	ピアノ	玉木 萃子	東京
ピアノ	永井 三津子	三重	ピアノ	中村 貞子	東京	ピアノ	新名 博子	福岡
ピアノ	野村 義恵	東京	ピアノ	原口 歌	東京	ピアノ	藤岡 品子	愛媛

第十四 卒業生及修了生

二三三

第十四 卒業生及修了生

二三四

ピアノ	本多能子	東京	ピアノ	前島百代	東京	ピアノ	室井摩耶子	兵庫
ピアノ	山崎和子	東京	ピアノ	大和美智子	北海道	ピアノ	横井和子	熊本
ピアノ	吉武久子	大分	ピアノ	渡邊久子	岡山	ピアノ	甘利次郎	東京
ヴァイオリン	小橋行雄	茨城	ヴァイオリン	吳秀真	臺灣	ヴァイオリン	中村桃子	埼玉
ヴァイオリン	吉武英子	福岡	ヴァイオリン	黒沼俊夫	山形	ヴァイオリン	喜田賦	香川
クラリネット	松浦光	京都	クラリネット	清水武夫	神奈川	クラリネット	岡田朗	東京
ホルン	藤本護	東京	ホルン	金石幸夫	神奈川	ホルン	岡田朗	東京

本科作曲部

草川 啓長野

甲種師範科

伊藤	亘行	三重	糸賀	英憲	岡山	岩佐	傳	福井	海老原	直	宮崎
大原	三郎	高知	吉嶋	喜三郎	石川	木元	宏哉	朝鮮	工藤	健次	北海道
隅田	正明	山口	高木	家敏	廣島	高西	菊雄	鳥取	高山	清司	新潟
田中	修福	井	玉川	裕	廣島	西	勇	怒鹿	林	源二郎	長野
保坂	泰正	山梨	増成	政直	群馬	前田	卓央	三重	水野	久一郎	愛知
村尾	義晴	鳥取	森田	親之	廣島	山上	雅庸	東京	栗生	つや子	愛知
青山	光子	神奈川	入江	登美子	神奈川	大河原	古都子	岡山	兼田	初恵	群馬

上池	倭子	滋賀	小島	京子	群馬	近藤	きみ子	愛知	式部	もみち	廣島
白田	豐子	滋賀	鈴木	俱子	東京	副島	芳枝	佐賀	高津	登志	兵庫
當別	當順子	鳥取	永田	加壽	三重	二階堂	敏子	宮城	長谷川	時子	山口
服部	千江	静岡	廣川	清子	東京	堀川	陽子	静岡	牧野	美代子	東京
松田	芳子	福島	安田	ヤス	福岡	吉武	康子	北海道	渡邊	聰子	東京

邦樂科

能流樂	淺見	郁弘	埼玉	能流樂	郷	敦太郎	東京	能流樂	清水	四郎	東京
能流樂	丸山	里子	東京	能流樂	大和	美咲	愛媛	能流樂	菱田	尙三	愛知
生流曲	古屋	富藏	東京	生流曲	藤田	優子	神奈川	生流曲	山下	相	東京
生流曲	山美	智枝	群馬	生流曲	吉田	稻子	東京	生流曲	塚田	博	東京
長田	會田	英子	宮城	長田	鍋島	美鳥	佐賀	長田	林	邦子	北海道
三味線	丸山	綾子	東京	三味線	鍋島	美鳥	佐賀	三味線	林	邦子	北海道

修了生 (五十音順)

聽生

ピアノ 岡田雅子 静岡 (昭和十六年七月)

第十四 卒業生及修了生

二三五

第十四 卒業生及修了生

選科研究生

ピアノ 永田 曉子 鳥取 (昭和十六年七月)
ピアノ 立花須江子 滋賀 (昭和十六年十二月)

選科

唱歌 寺田 毅作 東京	唱歌 吉井 恭子 富山	ピアノ 佐々木 正 北海道
ピアノ 伊藤 夏子 東京	ピアノ 池園 和子 東京	ピアノ 石川すみ江 東京
ピアノ 岩田 美子 愛知	ピアノ 内田満里子 東京	ピアノ 城所 鈴子 東京
ピアノ 佐川 俊子 長野	ピアノ 下城 幸江 長野	ピアノ 鈴木 正子 福島
ピアノ 關口 公子 東京	ピアノ 萩原千枝子 埼玉	ピアノ 幡野百合子 山梨
ピアノ 土方 淑子 東京	ピアノ 土方 文子 東京	ピアノ 馬淵 邦子 岐阜
ピアノ 吉村 正子 新潟	オルガン 山田百合子 新潟	オルガン 金山 峰 朝鮮
太鼓 鶴我スミ 福岡	小鼓 山川 知 栃木	生田流 下村 幸子 東京
唱歌 田中 俊夫 大阪	唱歌 渡邊 欽子 東京	ピアノ 飯田 晴子 山口
ピアノ 伊東 東子 東京	ピアノ 今村 ナカ 東京	ピアノ 太田 和子 東京
ピアノ 高橋 三千恵 茨城	ピアノ 多賀谷 文子 群馬	ピアノ 田宮 久子 東京
ピアノ 千種 一子 三重	ピアノ 土居 敏子 大阪	オルガン 弓 剋喜世子 東京

長唄 西村 代子 東京 (昭和十六年十二月)

修了生 (五十音順) (昭和十七年三月)

研究科聲樂部

テノール 波平 恵弘 東京	バリトン 藤井 典明 福岡	ソプラノ 安西 愛子 東京
ソプラノ 藤島 晴子 滋賀		

研究科器樂部

ピアノ 大島 正泰 大阪	ピアノ 梅谷 洋子 東京	ピアノ 北村 和子 静岡
ピアノ 佐伯 貞子 長野	ピアノ 下山 智子 北海道	ピアノ 都筑 富美子 福井
ピアノ 富本 陶 奈良	ピアノ 村田 榮 岐阜	オルガン 新井 敏鐘 朝鮮
オルガン 渡邊 曉雄 長野		

研究科邦樂部

生曲 古川 太郎 福島	生曲 加藤 泰子 愛知	生曲 中山 蘭 新潟
山曲 栗原 夏江 埼玉	山曲 野口ふみ子 東京	長唄 酒井 大 愛知
長唄 塚田 秀美 東京	長唄 中島 三千代 東京	三味線 井田 孝子 静岡
三味線 杉本 富紀子 東京		

聴講生

第十四 卒業生及修了生

第十四 卒業生及修了生

メソソ
ソプラノ
ピアノ
作曲
相田信子
山形
ソプラノ
三宅春惠
鳥根
ピアノ
佐伯裕子
鳥根
作曲
坂本通弘
熊本
指揮
山本力
大阪

選科研究生

唱歌
ピアノ
作曲
今里保三
福岡
博佐賀
ピアノ
小形新子
山形
ピアノ
杉美代子
東京
作曲
高槻宏人
福岡
山形
作曲
高槻宏人
福岡
山形
指揮
荒本枝
東京

選科修了生

唱歌
ピアノ
作曲
小野純子
岡山
唱歌
田中ナナ
東京
ピアノ
今村布美
東京
ピアノ
佐野廣子
東京
ピアノ
高城綺子
福岡
ピアノ
水野恭子
東京
ピアノ
岳野慶作
長崎
オヴ
リア
ンイ
岡田林平
埼玉

観流曲
白石梅雄
栃木
観流曲
白勢敬二
新潟
観流曲
鷺見保州
岐阜
観流曲
三樹陸子
東京
観流曲
佐藤芳彦
佐賀
観流曲
藤井象次
岐阜
観流曲
小野信子
静岡
観流曲
中野みね
東京
観流曲
吉松安子
山口
観流曲
吉濱みほ
東京
観流曲
長味線
福永徳子
京都

観流曲
水木歌子
青森
観流曲
田邊竹生
神奈川
観流曲
大河原和哥子
東京
観流曲
今井秀雄
京都
観流曲
中澤三郎
東京
観流曲
山川知
栃木
観流曲
矢野美代
山口
観流曲
江野島房枝
東京
観流曲
鈴木淳子
東京
観流曲
斎藤芳子
栃木

観流曲
加藤雅雄
東京
観流曲
森廣三郎
鳥根
観流曲
北村ハナ
東京
観流曲
栗本東一
東京
観流曲
平田壽之介
神奈川
観流曲
高田徳佐
東京
観流曲
小林桃子
東京
観流曲
岡本操
富山
観流曲
塚本俊子
東京
観流曲
鈴木喜美代
東京

第十四 卒業生及修了生

第十五 獎學資金 (昭和十七年七月三十一日現在)

獎學資金ハ寄附ニ依リ學則ノ規定ニ依リテ之ヲ生徒獎學費ニ充ツ其ノ現在高左ノ如シ

名	稱	現在高	寄附者	寄附受納年月
學校改稱祝賀會	獎學資金	金壹百圓	學校改稱祝賀會	明治三十二年七月
上眞行	獎學資金	金五百五十圓	上眞行	明治三十九年五月及 大正十五年六月 昭和八年十二月
故原ミチ	記念獎學資金	金五百圓	原泰一	大正九年五月
故石原和子	記念獎學資金	金壹千圓	石原政江	大正十年四月
故濤川瀧江	記念獎學資金	金貳百圓	濤川宗治郎	大正十五年三月
故犬丸萬龜子	記念獎學資金	金壹千貳百八拾九圓 <small>壹錢(內公債證券 額面壹千円)</small>	犬丸鐵太郎	昭和二年三月
故小山作之助	記念獎學資金	金壹千貳百圓	小山蕃	昭和三年三月
故公爵二條厚基	記念獎學資金	金壹百五十圓	松野信太郎	昭和四年三月
創立五十周年	記念獎學資金	金壹萬圓	東京音樂學校 同聲會	昭和六年二月 及同年五月
福島獎學	資金	金參百圓	福島琢郎	昭和六年五月

幸田延子	獎學資金	金貳千參百圓 <small>(五分利公債證券)</small>	幸田延	昭和六年七月
故久野久子	記念獎學資金	金四百五十圓	東京音樂學校 學友會	昭和七年三月
故長橋熊次郎	記念獎學資金	金七百圓	長橋ヤエコ	昭和九年三月
故池内信嘉	記念獎學資金	金參百圓	池内洸	昭和十年十一月
故井口ハル	記念獎學資金	金五百圓	井口賢三	昭和十一年三月
故橋いと	記念獎學資金	金貳千貳百圓	鈴木昭	昭和十六年二月
麻生フク	記念獎學資金	金壹千圓	麻生フク	昭和十六年五月
村田ミイ	記念獎學資金	金壹千圓	村田ミイ	昭和十七年二月
合計		金貳萬參千七百參拾 九圓壹錢也		

第十六 敷地建物 (昭和十七年六月三十日現在)

本校ハ東京市下谷區上野公園内元西四軒寺跡ニ在リ敷地面積ハ三千八百五十七坪六合五勺、建物延千五百二十九坪五勺一才、外ニ右敷地内ニ寄宿舎延四百九十八坪八合三勺アリ
 分教場ハ同市神田區駿河臺二丁目九番地ノ五號ニ在リ敷地面積七百四十七坪八合六勺本館ハ鐵筋コンクリート造、邦樂教室其他附屬建物ハ木造延四百五十九坪五合二勺六才ナリ
 備外國人教師官舎ハ同市牛込區市ヶ谷加賀町一丁目十四番地ニ在リ敷地面積百七十七坪六合、建物延四十四坪五合八勺三才アリ
 前記ノ外奏樂堂及分教場建物豫定敷地トシテ同市本郷區湯島二丁目二十四番地ニ於テ面積千九百六十坪ヲ東京女子高等師範學校ヨリ所屬換ヲ受ケ目下之方建設計畫中ニ屬ス
 各建物用途別左ノ如シ

區別	名稱	構造種類	棟數	坪數
本校	本館(教室事務室奏樂堂及練習室)	木造二階建	一	七三六〇
	教室事務室及圖書閱覽室	木造二階建	一	三二五〇

教室練習室及女生徒控室	木造二階建	一	八四〇〇
教室及練習室	木造平家建	八	三二八五〇〇
ピアノノ調律室	木造平家建	一	四四〇〇
生徒控室	木造平家建	二	二七七二五〇
雨天體操場	木造平家建	一	三三一一五〇〇
生徒食堂	木造平家建	一	二二三八八三三
車寄	木造平家建	一	五五〇〇〇
門衛所	木造平家建	一	四四五〇〇
小使室	木造平家建	一	三三五〇〇
汽罐室	木造平家建	一	二二八八〇〇
銃器室	木造平家建	一	一一〇〇〇〇
倉庫	煉瓦造二階建	一	四二四〇〇〇
物置	木造平家建	五	二二九九四四七
渡廊下	木造平家建	五	三二九六九四九
皇族便所	木造平家建	一	三三七五〇〇

合計	計	教備外 師官國 舍人	計	住	宅	便	所	渡	廊	物	置	宿直室、 小使建、 浴室、 物室	教	室
				一木 部造 平二 階建		木 造 平 家 建		木 造 平 家 建		木 造 平 家 建		一木 部造 二平 階建	木 造 二 階 建	
				一		一		三		一		一	二	
				延建		延建		延建		延建		延建	延建	
				二一 五四 三七 二二		四二 五四 九二		一八 五五 三三		一八 五五 三三		一八 四四 〇〇	一九 九一 五〇	
				〇九 〇三 〇八		五五 〇〇 〇〇		三三 〇〇 〇〇		三三 〇〇 〇〇		〇〇 〇〇 〇〇	〇〇 〇〇 〇〇	

分 教 場	計	便	渡	廊	女 中 控 室	洗 濯 場、 物干 場	炊 事 場、 浴 場	休 養 室、 彌生 寮	食 堂 談 話 室	自 習 室 兼 寢 室	寄 宿 舍	計	婦 人 便 所	男 子 便 所
本館 (教室及 事務室)		所	下	下	室	場	場	室	室	室	室		所	所
二鐵 筋混 凝土 階建		木 造 平 家 建	木 造 平 家 建	木 造 二 階 建	木 造 平 家 建	木 造 平 家 建	木 造 平 家 建	木 造 平 家 建	木 造 二 階 建	木 造 二 階 建	木 造 二 階 建		木 造 平 家 建	木 造 平 家 建
		一	五	一	一	一	一	一	一	四	一		一	一
		延建	延建	延建	延建	延建	延建	延建	延建	延建	延建		延建	延建
		二一 〇八 六三 六三	四九 八二 〇〇 〇〇	二九 〇〇 〇〇 〇〇	二九 〇〇 〇〇 〇〇	二六 〇〇 〇〇 〇〇	二六 〇〇 〇〇 〇〇	三三 〇〇 〇〇 〇〇	四二 〇〇 〇〇 〇〇	三一 〇〇 〇〇 〇〇	四一 〇〇 〇〇 〇〇		一、 五九 〇〇 〇〇	七 七〇 〇〇 〇〇
		〇〇 〇〇 〇〇	〇〇 〇〇 〇〇	〇〇 〇〇 〇〇	〇〇 〇〇 〇〇	〇〇 〇〇 〇〇	〇〇 〇〇 〇〇	〇〇 〇〇 〇〇	〇〇 〇〇 〇〇	〇〇 〇〇 〇〇	〇〇 〇〇 〇〇		五 五〇 〇〇 〇〇	七 七〇 〇〇 〇〇

第十七 出版圖書目錄

書名	冊數	出版年月	出版者
小學唱歌集初編	一	明治十四年十二月	文部省
唱歌掛圖初編續	一	同	音樂取調掛
唱歌掛圖初編	一	明治十五年四月	音樂取調掛
小學唱歌集第二編	一	明治十六年三月	文部省
唱歌掛圖第二編	一	同	音樂取調掛
樂典	一	明治十六年七月	文部省
音樂指南	一	同	同
音樂問答	一	同	同
小學唱歌集第三編	一	明治十七年三月	同
幼稚園唱歌集	一	明治二十年十二月	同
等曲集	一	明治二十一年十月	文部省編輯局
中等唱歌集	一	明治二十二年十二月	東京音樂學校

音樂取調成績申報要略 Extracts from the report on the result of the investigations concerning music. edited by Syuji Izawa	一	明治二十四年三月	東京音樂學校
大元帥陛下奉迎の歌	一	明治二十八年五月	同
戰死者を弔ふ歌	一	明治二十八年十二月	附高等師範學校 屬音樂學校
凱旋の歌	一	同	同
孝明天皇祭	一	明治二十九年十二月	同
奉悼の歌	一	明治三十年二月	同
小學唱歌集ピア ノ、オルガン 樂譜	一	明治三十二年六月	東京音樂學校
祝日大祭日唱歌重音譜	一	明治三十三年二月	同
東宮殿下 御慶事奉祝の歌	一	明治三十三年四月	同
中學唱歌	一	明治三十四年三月	同
中等唱歌	一	明治四十二年五月	同
近世邦 樂年表常盤津富元清元の部	一	明治四十五年三月	同
等曲集第二編	一	大正三年二月	同
近世邦 樂年表江戸長唄の部、附大薩摩	一	大正三年九月	同

箏曲集第一編(改正)

皇太子殿下御成婚奉祝歌譜

近世邦樂年表義太夫の部

合唱歌

ヘンデル作オラトリオ「ユードラス・マツカベイウス」(蓄音器)

祝祭日唱歌(蓄音器)

ハイドン「基督の七つの言葉より」(蓄音器)

新歌曲

ワグネル「ローエングリン」(蓄音器)

君が代(蓄音器)

皇太子殿下御降誕奉祝歌(蓄音器)

Konzert für Orchester in C-dur op. 32 von Klaus Pringsheim. Partitur

國旗掲揚の歌(蓄音器)

日本青年の歌(蓄音器)

祝祭日儀式用唱歌(蓄音器)

同

大正十三年二月

昭和二年一月

昭和二年八月

昭和五年二月

昭和五年十月

昭和六年三月

昭和六年五月

昭和八年一月

昭和八年十一月

昭和九年十一月

昭和十年十月

昭和十一年十一月

昭和十二年十月

昭和十三年一月

東京音楽學校

同 同

明治天皇御製	(蓄音器)
箏曲六段	(蓄音器)
長唄皇軍必勝	(蓄音器)
長唄楠の薫	(蓄音器)
長唄小鍛冶	(蓄音器)
箏曲花三題	(蓄音器)
觀世流羽衣	(蓄音器)
觀世流橋辨度	(蓄音器)
皇軍讚歌	(蓄音器)
國境の守り	(蓄音器)
箏曲みだれ	(蓄音器)
大日本の歌	(蓄音器)
婦人從軍歌	(蓄音器)
日本の秋	(蓄音器)
かもめ	(蓄音器)

昭和十三年五月六月

七月

昭和十三年九月

昭和十三年十月

昭和十三年十一月

同

同

昭和十四年一月

同

昭和十四年二月

同

昭和十四年二月

昭和十四年七月

同

東京音楽學校

同 同

勇敢なる水兵 (蓄音器)
 明治天皇御製 (蓄音器)
 東亞の黎明 (蓄音器)
 向ふ岸 (蓄音器)
 山百合 (蓄音器)
 春霞 (蓄音器)
 吹く風の歌 (蓄音器)
 小鳥の歌 (蓄音器)
 春の日の歌 (蓄音器)
 潮音 (蓄音器)
 海雀 (蓄音器)
 山登りの唄 (蓄音器)
 うらうららと (蓄音器)
 少女よ常に若く (蓄音器)
 白珠 (蓄音器)

同 同

同 同

母を頌ふ (蓄音器)
 明星の歌 (蓄音器)
 犬と雲 (蓄音器)
 ものいふ葦 (蓄音器)
 ひんがしの歌 (蓄音器)
 春うつる (蓄音器)
 水邊の合唱 (蓄音器)
 都のうた (蓄音器)
 うるはしの朝 (蓄音器)
 箏曲八幡船 (蓄音器)
 長唄さくら咲く國 (蓄音器)
 箏曲秋の言葉 (蓄音器)
 山はさけ (蓄音器)
 椿 (蓄音器)
 謡曲鞍馬天狗 (蓄音器)

同
 昭和十五年六月
 昭和十五年七月

同 同

流 浪 の 民	レ蓄音器	同	二五二
や ま と に は	レ蓄音器	同	同
麥 秋	レ蓄音器	同	同
通 り や ん せ	レ蓄音器	同	同
あ か が り	レ蓄音器	同	同
ドイツ民謡八曲	レ蓄音器	同	同
謡曲 放 下 僧	レ蓄音器	同	同
謡曲 養 老	レ蓄音器	同	同
交聲曲「海道東征」	レ蓄音器	同	同
國民學校の歌	レ蓄音器	同	同
皇后陛下御誕辰奉祝の歌	レ蓄音器	同	同
聽覺訓練に關するレコード	レ蓄音器	同	同
霜 の 且	レ蓄音器	同	同
羽 衣	レ蓄音器	同	同
空しく古いぬ	レ蓄音器	同	同

分 袖	レ蓄音器	同	同
菊 の 盃	レ蓄音器	同	同
櫻 歌	レ蓄音器	同	同
舟 歌	レ蓄音器	同	同
夏 の ひ か り	レ蓄音器	同	同
國民皆詠の歌	レ蓄音器	同	同
北白川永久王殿下御歌	レ蓄音器	昭和十六年八月	同
宗良親王御歌	レ蓄音器	昭和十七年一月	同
大詔奉戴の歌	レ蓄音器	昭和十七年三月	同
君 が 代	レ蓄音器	同	同
勅 語 奉 答	レ蓄音器	同	同
一 月 一 日	レ蓄音器	同	同
紀 元 節	レ蓄音器	同	同
天 長 節	レ蓄音器	同	同
明 治 節	レ蓄音器	同	同

特別 攻擊 隊

(蓄音器レコード)

大東亞戰爭海軍の歌

(蓄音器レコード)

昭和十七年四月

同

昭和十七年五月

同

(附 錄)

主要音樂演奏(〇ハ曲目登載)

- 本校卒業證書授與式(昭和十六年) 三月二十五、二十六日 於本校奏樂堂
- 本校報國團結紀念演奏會 四月三十日 於日比谷公會堂
- 研究科修了演奏會 五月三日 於本校奏樂堂
- 邦樂研究科修了選科舞蹈科新設披露演奏會 五月三十一日 於日比谷公會堂
- 第一三一回報國團演奏會 六月七日 於本校奏樂堂
- 第一三二回報國團演奏會 六月八日 同
- 第九十三回定期演奏會 六月十三日 於共立講堂
- 春季選科洋樂演奏會 六月十四日 於本校奏樂堂
- 第九十四回定期演奏會 十月十一、十二日 同
- 第一三三回報國團演奏會 十月二十五日 同
- 關西方面出張演奏 自十月三十一日至十一月三日 於本校奏樂堂
- 第一三四回報國團演奏會 十一月十五日 同
- 第一三五回報國團演奏會 十一月十六日 同

- 銑後奉仕演奏會
選科邦樂演奏會
十一月十九日 於共立講堂
- 秋季選科洋樂演奏會
十一月二十二日 於本校奏樂堂
- 第九十五回定期演奏會
十二月二十九日 同
- 本校卒業證書授與式
十二月三十一日 於日比谷公會堂
- 第九十六回定期演奏會(昭和十七年)
十二月二十四、二十五、二十六日 於本校奏樂堂
- 研究科聽講生修了演奏會
二月十七日 於日比谷公會堂
- 第九十七回定期演奏會
五月二日 於本校奏樂堂
- 選科邦樂修了演奏會
五月十六日 於日比谷公會堂
- 第十一回報國團邦樂演奏會
五月三十日 於本校奏樂堂
- 春季選科洋樂演奏會
六月六日 同
- 關西方面出張演奏
六月二十日 同
- 自六月十八日至六月二十二日

卒業證書授與式次第

第一日 (昭和十六年三月二十五日) 午前九時開始

一、國歌「君か代」奉唱

- 二、卒業證書並賞品授與
- 三、學校長式辭
- 四、文部大臣祝辭
- 五、卒業生總代謝辭
- 六、合唱「仰げば尊し」
- 七、卒業演奏

演奏曲目

- 第一日 (二十五日) 午前之部 十時開演
 - 一、パイプオルガン獨奏……………本科卒業 周 慶 淵
 - パツハ作・幻想曲と遁走曲・イ短調
 - 二、ピアノノ獨奏……………本科卒業 西 泰 子
 - シヨバン作・前奏曲・作品二八・第一、一一、一八、二一、二三、二四
 - 三、ヴァイオリンチェロ獨奏……………本科卒業 德 尾 千 鶴 子
 - ゴルターマン作・第一協奏曲・イ短調・第一樂章
 - 四、ピアノノ獨奏……………本科卒業 莊 良 江
 - リスト作・パガニーニ練習曲・第六

- 五、アルト 獨 唱……………本科卒業 千葉 静子
トーマス作・歌劇「ナデシユダ」中「わが心悲し」
- 六、ピアノ 獨 奏……………本科卒業 大木百合子
ショパン作・變奏曲・ホ長調・遺作
- 七、ソプラノ 獨 唱……………本科卒業 多田 光子
ヴェルディ作・歌劇「椿姫」中「あゝそは彼の人か」
- 八、ピアノ 獨 奏……………本科卒業 武安千賀子
シューマン作・奏鳴曲・嬰へ短調・作品一一・終樂章
- 九、バリトン 獨 唱……………本科卒業 中山 悌一
ウエーベル作・歌劇「魔彈射手」より
イ、カスバルの詠唱、ロ、カスバルのリード
- 一〇、ピアノ 獨 奏……………本科卒業 佐竹 和子
ショパン作・幻想曲・へ短調・作品四九
- 第一日 (二十五日) 午後之部 一時開演
- 一一、ピアノ 獨 奏……………本科卒業 堀野壽美子
バッハ作・半音階的幻想曲と遁走曲

- 一二、テノール 獨 唱……………本科卒業 渡邊高之助
イ、ドニゼツテイ作・歌劇「愛の妙藥」中 ネモリーノの詠唱
ロ、レオンカヴァロ作・歌劇「道化師」中 アレキーノの小夜曲
- 一三、ピアノ 獨 奏……………本科卒業 上遠野喜久子
サン・サーンス作・ワルツ形式に據る練習曲
- 一四、ヴァイオリン 獨 奏……………本科卒業 山口 愛子
アルビノーニ作・協奏曲・イ長調・第一樂章
- 一五、ピアノ 獨 奏……………本科卒業 山田 淑子
ヘンデル作・組曲第三・ニ短調
- 一六、ソプラノ 獨 唱……………本科卒業 尾高 やす
デリーベ作・歌劇「ラクメ」中「鐘の歌」
- 一七、ピアノ 獨 奏……………本科卒業 中根ゆり子
ベイトーヴェン作・奏鳴曲・作品八一ノa・第二、三樂章
- 一八、メゾソプラノ 獨 唱……………本科卒業 佐々木 成
ブルッフ作・歌劇「火の十字架」中「アヴェ・マリア」
- 一九、ピアノ 獨 奏……………本科卒業 矢橋 満
ショパン作・ポロネーズ・ファンタジー・作品六一

——(休憩)——

- 二〇、ピアノノ獨奏……………本科卒業土屋 徳藏
- リスト作・カムパネルラ
- 二一、ピアノノ獨奏……………本科卒業吉 田 和
- ブラームス作・奏鳴曲・嬰へ短調・作品二・第一樂章
- 二二、ソプラノ獨唱……………本科卒業朝 倉 春子
- イ、フォーレ作・夢の後に ロ、フォーレ作・搖籃 ハ、ドビュッシー作・綠
- 二三、ピアノノ獨奏……………本科卒業清水トシ子
- シヨパン作・スケルツォ・ロ短調・作品二〇
- 二四、ヴァイオリンチエロ獨奏(無伴奏)……………本科卒業赤 松 稔
- マクス・レーガー作・組曲・ニ短調・作品一三一ノC 前奏曲とガウオット
- 二五、ピアノノ獨奏……………本科卒業矢 島 サヨ
- パツハ・ブゾーニ作・トツカータ・ハ長調・間奏曲と近走曲
- 二六、クラリネット獨奏……………本科卒業北 爪 利世
- ルシアン・マーウエ作・クラリネットとピアノの爲の抒情詩曲
- 二七、ピアノノ獨奏……………本科卒業石 井 京
- パツハ・ブゾーニ作・シヤコンヌ・ニ短調

混 聲 合 唱……………

イ、信時 潔作・春の彌生 ロ、下總皖一作・秋の落葉 指揮 助教 城 多 又 兵衛
 ハ、同 …… 春の雪 ニ、信時 潔作・送別の歌

第二日(二十六日) 午前之部 十時開演

- 二八、箏曲 山田 流……………邦樂科卒業 伊 藤 良平
- 須磨の嵐 山登 萬和作
- 二九、箏曲 生田 流……………邦樂科卒業 重 藤 キミ
- 松 竹 梅 三津橋檢校作
- 三〇、箏曲 山田 流……………同 同 鹽 田 君 江
- 松 風 中能島松聲 山木 大賀作
- 三一、箏曲 生田 流……………邦樂科卒業 宮 城 よし子
- 五 段 碓 光崎 檢校作
- 三二、長 唄……………邦樂科卒業 岡 本 松子
- 紀州道成寺 三世 杵屋勘五郎作

第二日 (二十六日) 午後之部 一時開演

三三、ピアノノ獨奏……………	本科卒業	馬 熙 純
リスト作・協奏曲的ワルツ		
三四、ソプラノノ獨唱……………	甲種師範科卒業	辻 野 英 子
レオンカヴァアロ作・歌劇「道化師」中		
ネツダの詠唱「鳥の歌」		
三五、ピアノノ獨奏……………	本科卒業	藤 田 仲 子
シューマン作・即興曲・作品五		
三五、ヴァイオリン獨奏……………	本科卒業	柴 山 薫
タルティーニ作・協奏曲・イ短調・第一奏章		
三七、ピアノノ獨奏……………	本科卒業	澤 田 茂 子
シューマン作・アベツグ變奏曲・作品一		

同	同	同	同	同	同	同	同	同	同
同	同	同	同	同	同	同	同	同	同
同	同	同	同	同	同	同	同	同	同
三味線	川 又 教	磯 田 秋 子	池 昭 子	鶴 川 紀 美 子					
山 藤 眞 弓									

三八、バリトン獨唱……………	本科卒業	水 谷 俊 夫
ジョルダンノ作・歌劇「アンドウル・シユニエール」中		
ゲエラールド序唱及詠唱		
三九、ピアノノ獨奏……………	本科卒業	森 留 奈 子
バッハ・ブゾーニ作・シヤコンヌ・ニ短調		
四〇、ヴァイオリン獨奏……………	本科卒業	劍 持 富 美 子
ボエルマン作・交響的變奏曲		
四一、ピアノノ獨奏……………	本科卒業	岡 崎 政 子
グラズーノフ作・變奏曲・作品七二		

(休 憩)

四二、ピアノノ獨奏……………	本科卒業	辻 村 棠 子
リスト作・バガニーニ練習曲・第六		
四三、バス獨奏……………	本科卒業	栗 本 正
ヴェルディ作・歌劇「ドン・カルロス」中		
フィリップ王の詠唱		
四四、ピアノノ獨奏……………	本科卒業	齋 藤 文 子
シヨパン作・スケルツォ・ホ長調・作品五四		
四五、ソプラノノ獨唱……………	本科卒業	石 神 以 代 子
イ、シャルパンティエ作・歌劇「ルイズ」中		
ルイズの詠唱		

- 四六、ピアノノ獨奏……………本科卒業 朝倉 靖子
ロ、マイラール作・歌劇「隠者の鐘」中 ローズの詠唱
シヨパン作・ポロネーズ・變イ長調・作品五三
- 四七、トラムベート獨奏……………本科卒業 中山富士雄
マルセル・ソーレーヂ作・幻想的協奏曲・作品一九
- 四八、ピアノノ獨奏……………本科卒業 岡崎 泰子
リスト作・フエネライユ
- 混 聲 合 唱……………甲種師範科卒業生一同
イ、信時 潔作・春の彌生 指揮 助教 城多又兵衛
ハ、同 ・春の雪 ニ、信時 潔作・送別の歌

作曲科卒業制作……………本科卒業 高田 信一

管絃樂「祝典序曲」……………本科卒業 中田 一次

同……………本科卒業 中田 一次

管絃樂「牧歌風序曲」……………

研究科修了演奏會曲目 (昭和十六年五月三日 於本校奏樂堂)

- 一、ピアノノ獨奏……………鹽崎 佳子
リスト作・練習曲・變ニ長調
- 二、ソプラノノ獨唱……………竹内 靖子
レオンカヴァアロ作・歌劇「道化師」中ネツダの「鳥の歌」
- 三、ヴァイオリン獨奏(無伴奏)……………河端 美惠子
パツハ作・第三組曲・ホ長調より前奏曲とガボットとジーク
- 四、アルトノ獨唱……………登坂 嘉代子
イ、シユトラウス作・たそがれの夢 ロ、ハンス・ピツツナー作・愛と美の女神
- 五、ピアノノ獨奏……………渡邊 澄子
シヨパン作・スケルツォ・嬰ハ短調・作品三九
- 六、テノールノ獨唱……………酒井 弘
イ、シユーベルト作・夜と夢・作品四三ノ二
ロ、ワーグネル作・樂劇「ワルキューレ」中ジークムンドの愛の歌
- 七、ソプラノノ獨唱……………津田 豊子
ロツシーニ作・歌劇「セヴィリアの理髮師」中
ロジーナの詠唱「今の歌を」
- 八、ピアノノ獨奏……………山田 操

セザール・フランク作・前奏曲とコラールと遁走曲

九、作曲部修了制作

イ、ピアノの爲の小曲・へ長調

作曲 石黒 修三
(演奏 レオ・シロタ教師)

ロ、同 譚詩曲・へ短調

十、アルト 獨唱

マクス・ブルッフ作・「オディッツイス」中「衣る縫ふベネロープ」

進藤 梅子

十一、ピアノ 獨奏

チャイコフスキー作・協奏曲・變ロ短調・第一樂章

星野 すみれ

十二、ソプラノ 獨唱

ベリーニ作・歌劇「夢遊病の女」中 アミナの詠唱「あゝ信ぜざりき」

富永 治子

十三、ヴァイオリン 獨奏

モーツアルト作・第七協奏曲・ニ長調・第二、第三樂章

近藤 泉

十四、ソプラノ 獨唱

イ、ヴェルディ作・歌劇「アイダ」中「勝ちて還れ」

藤田 文子

ロ、プッチーニ作・歌劇「マノン・レスコー」中「たゞひとり淋し」

十五、ピアノ 獨奏

リスト作・奏鳴曲・ロ短調

富永 瑠璃子

作曲部修了制作

高田 三郎

管絃樂曲・山形の子守唄の主題による

「ファンタジーと二重フーゲ」(演奏は後日行ふ)

邦楽研究科修了
選科舞踊科新設

披露演奏會曲目

(昭和十六年五月三十一日 於日比谷公會堂)

能樂 觀世流 仕舞

一、清

坂經

地 謠

淺見 重信

大西 信辨

淺見 重弘

郷 郭太郎

服部 榮次

清水 四郎

箏曲 生田 流

一、夏

の 曲

箏(替手)

宮城よし子

相原 茂子

吉澤 檢校

作曲

同(本手)

重藤 キミ

鹽田 君江

箏曲 山田 流

一、松

風

箏

岸 邊 從

野口 ふみ子

中山 大賀

作曲

栗原 夏江

小林 桑子

中能 島松

作曲

西山 松枝

伊藤 良平

長 唄

一、紀州道成寺

十一代目 杵屋六左衛門作曲

三 絃 東條夏子

唄 藤江多恵

熱海はな

後藤妙子

遠山美津子

三味線

杉本富貴子

阿部利恵子

池 昭子

井田孝子

囃子 望月社中

箏 松尾清二

鈴木嘉代子

三 絃 塚越清子

網野操子

長唄科職員生徒

長 唄

一、櫻 二 題 新曲

箏曲 生田流

一、尾上の松

宮城道雄 作曲

舞踊 藤間流

長 唄

一、千代見草

吉住小三郎 作曲
稀音家淨観
藤間勘十郎 按舞

舞踊 選科舞踊科生徒

長唄 邦楽研究科生徒

囃子 望月社中

第九三回定期演奏會曲目 (昭和十六年六月十三日 於共立講堂)

モーツァルト作

歌劇 「ファイガロの結婚」

全四幕 (演奏會形式に據る)

獨 唱 アルマゲイヴ伯爵 (バリトン) 中山 悌一

同 伯爵夫人 (ソプラノ) 山 内 秀子

スザンナー、侍女 (ソプラノ) 永田みや子

ケルピン、小姓 (ソピラノ) 平原壽美子

ファイガロ、従僕 (バス) 伊藤 武雄

マルチエリーナ、侍女頭 (アルト) 千葉 静子

バジリオ音楽教師 (テノール) 柴田 陸

バルトロ、典醫（バス）……………栗本正
 アントニオ、園丁……………朝倉春子
 バルバリーナ、アントニオの娘（ソプラノ）……………

合唱……………東京音楽学校生徒
 管絃……………東京音楽学校管絃樂部
 指揮……………マンフレド・グルリツト

時代……………拾七世紀中葉、セヴィラのアルマウイヴァ伯爵邸の物語
 作詞……………ダ、ボンテ原作伊語、獨譯にて演奏

序 曲 第一幕

- 1 二重唱……………ファイガロとスザンナー
- 2 同……………
- 3 カヴァアテイナー……………フエガロ獨唱
- 4 詠 唱……………バルトロ獨唱
- 5 二重唱……………マルチイリーナとスザンナー
- 6 詠 唱……………ケルビン獨唱
- 7 三重唱……………伯爵とバジリオとスザンナー

（伯爵邸内半ば完成された一室）

- 8 合 唱……………農 民
- 9 詠 唱……………ファイガロ獨唱

第二幕

（伯爵夫人の居間）

- 10 詠 唱……………伯爵夫人獨唱
- 11 カンツォーネ……………ケルビン獨唱
- 12 詠 唱……………スザンナー獨唱
- 13 三重唱……………伯爵と夫人とスザンナー
- 15 終 唱……………多 勢

第三幕

（裝飾された結婚式の大廣間）

- 16 二重唱……………伯爵とスザンナー
- 17 レテイタテーフと詠唱……………伯爵婦人
- 18 六重唱……………マルチエリーナ、ファイガロ、バルトロ、クルチオ、伯爵、スザンナー
- 19 レテイタテーフと詠唱……………伯爵夫人
- 20 二重唱……………スザンナーと伯爵夫人
- 21 合唱その他

22 レテイタテーフと行進曲…多 勢

第 四 幕

(花 園)

24 カウアテイーナ……………バルパリーナの獨唱

26 詠 唱……………ベジリオの獨唱

27 レテイタテーフと詠唱…ファイガロの獨唱

28 同……………スザンナーの獨唱

29 終 唱……………多 勢

第九四回定期演奏會曲目 (昭和十六年十月十一、十二日 於本校奏樂堂)

1、管 絃 樂

序曲「コリオラン」・作品六二……………ペートーヴェン作

2、ピアノ獨奏・管絃樂附

第一ピアノ協奏曲・ハ長調・作品一五……………ペートーヴェン作

アレグロ・コン・プリオ

ラルゴ

ロンド・アレグロ スケルツアンド

獨 奏 富永瑠璃子

——(休 憩)——

3、管絃樂・四部獨唱合唱附

第九交響曲・ニ短調・作品一二五……………ペートーヴェン作

1、アレグロ・マ・ノン・トロツポ・ウン・ポコ・マエストロソ

2、モルト・ヴィヴァチエ

3、アダージオ・モルト・エ・カンタビレ

4、終樂章・シルレル作「歡喜の頌歌」に據る四部獨唱合唱附

獨 唱 ソプラノ 山 内 秀 子

アルト 千 葉 靜 子

テノール 渡 邊 高 之 助

バリトン 中 山 悌 一

管 絃 樂 東京音樂學校管絃樂部

合 唱 東京音樂學校生徒

指 揮 ヘルムート・フェルマー

銃後奉仕音楽演奏會曲目 (昭和十六年十一月十九日 於共立講堂)

1、管 絃 樂

序曲「コロオラン」・作品六二……………ベートーヴェン作

2、管絃樂・四部獨唱合唱附

第九交響曲・ニ短調・作品一二五……………ベートーヴェン作

1、アレグロ・マ・ノン・トロツボ・ウン・ボコ・マエストロゾ

2、モルト・ウイヴァチエ

3、アダージオ・モルト・エ・カンタビレ

4、終樂章・シルレル作「歡喜の頌歌」に據る四部獨唱合唱附

獨 唱 ソプラノ 山 内 秀 子

アルト 千 葉 静 子

テノール 渡 邊 高 之 助

バリトン 中 山 悌 一

管 絃 樂 東京音楽學校管絃樂部

合 唱 東京音楽學校生徒

指 揮 ヘルムート・フェルマー

第九五回定期演奏會曲目 (昭和十六年十二月二十一日 於日比谷公會堂)

1、合唱と管絃樂

「運命の歌」・作品五四……………ブラームス作

2、ピアノ獨奏(管絃樂附)

第一協奏曲・ニ短調・作品十五……………プーリムス作

マエストロゾ

アダージオ

ロンド・アレグロ・ノン・トロツボ

獨奏者 水 谷 達 夫

——(休 憩)——

3、管 絃 樂

第一交響曲・ハ短調・作品六八……………ブラームス作

ウン・ボコ・ソステヌートアレグロ

アンダンテ・ソステヌート

ウン・ボコ・アレグレット・エ・グラチオーゾ

アダージオ・ビウ・アンダンテ・アレグロ・ノン・トロツボ

管絃樂 東京音樂學校管絃樂部
 合唱 東京音樂學校生徒
 指揮 ヘルムート・フェルマー

卒業證書授與式並演奏次第 昭和十六年十二月二十五日
 二十六日

第一日 (二十四日) 午後一時開演

一、寶生流 能

トモ 植田 正治 母 角 嘉一

五郎 菱田 尙三(卒業生) 十郎 富山 俊道

小袖 曾我 渡邊 榮嗣 近邊 全安

一噌 鉄二

後見 田中幾之助 寶生 重英

地謡 野口 祿久 三川 清

佐野 巖 大坪十喜雄

二、觀世流 囃子

世阿彌 作

二人 靜

丸山里 子(卒業生)

大和美 咲(同)

加藤 良助

森 重朗

一噌 鉄二

地謡 坂井音次郎 藤波順三郎

島澤 啓次

三、觀世流 能

頼光 清水 四郎(卒業生) トモ 金子 龍雄

胡蝶 淺見 重信

後シケ 淺見 侑弘(卒業生) 前シテ 郷 郭太郎(同)

土蜘蛛 寶生 彌一 小倉 次雄

吉田 淳 桧本 孔英

三谷 良馬 寶生 哲

森 茂好 唐澤 時司

後見 武田太加志 島澤 啓次

地謡 觀世友資 山階 信弘

藤波順三郎 坂井音次郎

四、山田流 箏 曲

中能鳥松聲作曲

松 風

五、生田流 箏 曲

土井晚翠作歌

宮城道雄作曲

春 の 夜

箏 古屋富藏(卒業生)

山下 相(同)

藤田優子(同)

六、長 唄

富士田吉次作曲
杵屋忠次郎作曲

鶯 嬢

唄 塚 田 博(卒業生)

三味線 林 邦 子(卒業生)

銅 鳥 美 鳥(同)

石 村 義 一

會 田 英 子(同)

丸 山 綾 子(同)

第二日(二十五日) 午前之部 十時開演

混 聲 合 唱

イ、「子等を思ふ歌」(ピアノ伴奏)

山上憶良作歌・信時潔作曲

甲種師範科卒業生一同
指揮 教授 澤 崎 定 之

ロ、「一億一心」(無伴奏)

野口米次郎作歌・橋本國彦作曲

一、ピアノノ 獨 奏

ブラームス作・ソナタ・ヘ短調・作品五・第一樂章

本科卒業 藤 岡 晶 子

二、バリトン 獨 唱

イ、グリーク作・白鳥・作品二五ノ二

ロ、
・ 姫君・作品二一ノ四

ハ、
・ 希望・作品二六ノ三

本科卒業 今 井 正 五

三、ピアノノ 獨 奏

ショパン作・バルカロール・嬰ヘ長調・作品六〇

本科卒業 庄 子 房 子

四、クラリネット 獨 奏

ウエーベル作・協奏曲・變ホ長調・作品四八・第二、三樂章

本科卒業 松 浦 光

五、ピアノノ 獨 奏

ベートーヴェン作・ソナタ・ヘ短調・作品五七・第一樂章

本科卒業 本 多 能 子

六、ヴァイオリン 獨 奏

タルティーニ作・ソナタ・ト短調・第一樂章

本科卒業 吳 秀 眞

七、ピアノノ 獨 奏

本科卒業 玉 木 萃 子

- 八、メッツオソプラノ獨唱……………本科卒業 飯塚リゑ子
- ブッチーニ作・「歌劇ラ・ボエーム」中ミミの歌
- 九、ピアノノ獨奏……………本科卒業 永井三津子
- リスト作・リゴレット・バラフレーズ

第二日 (二十五日) 午後之部 一時開演

- 一〇、ピアノノ獨奏……………本科卒業 大谷 羊子
- グリーク作・バラード・ト短調・作品二四
- 一一、テノール獨唱……………本科卒業 加藤 泰義
- イ、シユトラウス作・田舎の女・作品十ノ四
- ロ、ヘンデル作・「救世主」中レチタティーフ
- ハ、シユトラウス作・献呈・作品十ノ一
- 一二、ピアノノ獨奏……………本科卒業 野村 義惠
- フランク作・前奏曲とコラール
- 一三、ヴァイオリン獨奏……………本科卒業 甘利 次郎
- ナルデイーニ作・協奏曲・ホ短調・第一樂章

- 一四、ピアノノ獨奏……………本科卒業 戸田 盛忠
- シヨパン作・バラード・ヘ短調・作品五二
- 一五、ソプラノ獨唱……………本科卒業 澤野 八重子
- ヴェルディ作・歌劇「運命の力」中レオノーラの詠唱
- 一六、ピアノノ獨奏……………本科卒業 川 瀬 喜美
- ベートーヴェン作・ソナタ・ヘ短調・作品五七・第一樂章

(休憩)

- 一七、ピアノノ獨奏……………本科卒業 渡邊 久子
- ベートーヴェン作・ソナタ・ホ長調・作品一〇九・第三樂章
- 一八、ホルン獨奏……………本科卒業 岡 田 勲
- サン・サーンス作・協奏曲・變イ長調・作品九四
- 一九、ピアノノ獨奏……………本科卒業 吉武 久子
- シユーマン作・ヴィーンの謝肉祭・作品二六
- 二〇、ヴァイオリン獨奏……………本科卒業 吉武 英子
- ナツシエー作・パッサカリア・ト長調
- 二一、ピアノノ獨奏……………本科卒業 足立美智子
- リスト作・ハンガリアン・ラプソディー・第十三

- 二三、ソプラノ 獨 奏……………本科卒業 鎌 倉 和 子
イ、シユトラウス作・子守唄・作品四一ノ一
ロ、
・小夜曲・作品十七ノ二
- 二四、ピアノ 獨 奏……………本科卒業 山 崎 和 子
シヨパン作・バルカロール・嬰へ長調・作品六〇
- 二五、ピアノ 獨 奏……………本科卒業 黒 沼 俊 夫
ボツケリーニ作・協奏曲・變ロ長調・第一、二樂章
リスト作・メフイスト・ワルツ

第三日 (二十六日) 午前之部

卒業證書授與式次第 午前九時開始

- 宮 城 遙 拜
- 國 歌「君 が 代」奉 唱
- 學 校 長 式 辭
- 卒 業 證 書 並 賞 品 授 與
- 學 校 長 式 辭

文 部 大 臣 祝 辭
卒 業 生 總 代 謝 辭
合 唱「卒 業 式 の 歌」

演 奏 午前十時開演

- 二六、ピアノ 獨 奏……………本科卒業 大 和 哲 朗
ベートーヴェン作・ソナタ・へ短調・作品五七・第二、三樂章
- 二七、バリトン 獨 唱……………本科卒業 堀 二 郎
イ、レオンカヴァロ作・歌劇「ツアツア」中ロマンス
ロ、グリシカ作・歌劇「皇帝に捧げし生命」中詠唱
- 二八、ピアノ 獨 奏……………本科卒業 新 名 博 子
シヨパン作・バラード・へ短調・作品五二
- 二九、トラムベート 獨 奏……………本科卒業 金 石 幸 夫
ハイドン作・協奏曲・變ホ長調・第三樂章
- 三〇、ピアノ 獨 奏……………本科卒業 室 井 麻 郁 子
シヨパン作・前奏曲(ハ短調・變ロ短調・變ホ長調・へ長調・ニ短調)
- 三一、ヴァイオリン 獨 奏……………本科卒業 小 橋 行 雄
ヴァイタリ作・シヤコンヌ・ト短調

- 三二、ピアノノ獨奏……………本科卒業 佐藤 ちよ
- シヨパン作・ポロネーズ・變イ長調・作品五三
- 三三、メッツォソプラノ獨唱……………本科卒業 岡部多喜子
- ドニゼッティ作・歌劇「ラ・ファウオリータ」中レオノラの詠唱
- 三四、ピアノノ獨奏……………本科卒業 横井 和子
- リスト作・メフイスト・ワルツ
- 第三日 (二十六日) 午後之部 一時開演
- 三五、ピアノノ獨奏……………本科卒業 篠塚 雅子
- シヨパン作・バラード・ヘ短調・作品五二
- 三六、ファゴット獨奏……………本科卒業 清水 武夫
- モーツァルト作・協奏曲・變ロ長調・第一樂章
- 三七、メッツォソプラノ獨唱……………本科卒業 坂元 芳子
- イ、ブラームス作・「我まどろみいつも静に」
- ロ、
「わが愛は青春」
- 三八、ピアノノ獨奏……………本科卒業 島津 雅子
- リスト作・バラード・ロ短調

- 三九、クラリネット獨奏……………本科卒業 喜田 賦
- ウエーベル作・第二協奏曲・變ホ長調・作品七四・レタイタティーフとポロネーズ
- 四〇、アルト獨唱……………本科卒業 小島居 尊
- イ、シュトラウス作「憩へわが魂」
- ロ、
「愛をいだきて」
- ハ、サン・サーン作・歌劇「サムソンとダリラ」中詠唱
- 四一、ピアノノ獨奏……………本科卒業 中村 貞子
- ブラームス作・ワルツ・作品三九(第一、二、三、四、五、六、十一、十二、十三、十四)
- (休 憩)—
- 四二、ピアノノ獨奏……………本科卒業 大和美智子
- パツハ・リスト作・前奏曲と遁走曲・イ短調
- 四三、ホルン獨奏……………本科卒業 藤本 護
- ゲディツケ作・協奏曲・ヘ短調・第二樂章
- 四四、ピアノノ獨奏……………本科卒業 佐藤 節子
- シヨパン作・スケルツォ・變ロ短調・作品三一
- 四五、メッツォソプラノ獨唱……………本科卒業 難波千鶴子
- ヴェルディ作・歌劇「ドン・カルロス」中エボリ姫の詠唱

四六、ピアノ独奏

バッハ・タウジヒ作・オルガン・トツカータと遁走曲・ニ短調

本科卒業 前島 百代

四七、ヴァイオリン独奏

モーツァルト作・協奏曲・ニ長調・第一樂章

本科卒業 中村 桃子

四八、ピアノ独奏

ブラームス作・ソナタ・ヘ短調・作品五・第一樂章

本科卒業 尹 琦 善

混 聲

イ、「子等を思ふ歌」(ピアノ伴奏)

甲種師範科卒業生一同
指揮 教授 澤 崎 定 之

山上憶良作歌・信時潔作曲

ロ、「一億一心」(無伴奏)

野口米次郎作歌・橋本國彦作曲

作曲科卒業制作

本科卒業 草 川 啓

管絃樂曲「組曲」

第九六回定期演奏會曲目 (昭和十七年二月十七日 於日比谷公會堂)

1、合唱・管絃樂

第四交響曲「復活」

バッハ 作
(管絃樂高田信一編曲)

シンフォニア(序曲)・アンダンテ

第一章・アレグロ(混聲合唱)

第二章・アンダンテ(女聲合唱)

第三章・プレスト(テノール齊唱)

第四章・アレグロ・モデラート(混聲合唱)

第五章・アンダンテ(バス齊唱)

第六章・アレグロ・エネルヂコ(ソプラノ及テノール合唱)

第七章・アダチオ衆讃歌(混聲合唱)

2、トリオ独奏(絃樂合奏附)

三重奏協奏曲・イ短調

バッハ 作
(マクス・レーガー編)

アレグロ・モデラート

アダチオ・マ・ノン・タント・エ・ドルチエ

アレグロ

獨 奏 ピ ア ノ 高 折 宮 次

ヴァイオリン 兎 東 龍 夫
フルート 森 正

—(休 憩)—

3、ヴァイオリン獨奏(管絃樂附)

第七協奏曲・ニ長調

アレグロ・マエストロゾ

アンダンテ

ロンド・アレグロ

モーツァルト作

4、管絃樂

協奏曲・ニ短調

マエストロゾーモデラート

ラルゴ

アレグロ

ヴァイオリン獨奏 近 藤 泉

……アントニオ・ウイヴァルディ作
(管絃樂 アレキサンデル・シロテイ編曲)

合 唱 東京音楽學校 校 生 徒
管絃樂 東京音楽學校 管絃樂部

研究科聽講生修了演奏會曲目

(昭和十七年五月二日 於本校奏樂堂)

指 揮 澤 崎 定 之
アレキサンデル・モギレフスキ

一、ピアノノ獨奏……………大 島 正 泰

ショパン作・譚詩曲・ヘ短調・作品五二

二、メッツォソプラノ獨唱……………相 田 信 子

イ、ブラームス作・永遠の愛

ロ、シューベルト作・魔王

三、ピアノノ獨奏……………村 田 榮

シューマン作・交響的練習曲・作品一三

四、ソプラノ獨唱……………安 西 愛 子

イ、ニコライ作・歌劇「ウインゾールの陽氣な女達」中、アンナの詠唱

ロ、モーツァルト作・アレルヤ

五、ピアノノ獨奏……………富 木 陶

ブラームス作・ワルツ・作品三九

六、テノール獨唱……………波 平 惠 弘

ベートーヴェン作・六つの歌曲(ゲレルト作詞)

- 1、祈 願
- 2、隣人への愛
- 3、死に就いて
- 4、大自然に現はれたる神の榮光
- 5、神の力と攝理
- 6、懺悔の歌

七、ピアノノ獨奏

シューマン作・謝肉祭・作品九

梅谷 洋子

八、ソプラノノ獨唱

イ、シユトラウス作・子守歌・作品四一

永田 みや子

ロ、モーツァルト作・歌劇「魔笛」中、夜の女王の詠唱と朗唱

九、ヴァイオリンノ獨奏

ブルッフ作・協奏曲・ト短調・第一、第二樂章

新井 敏 鍾

——(休 憩)——

一〇、ピアノノ獨奏

シヨバン作・幻想曲・ヘ短調・作品四九

伊 達 純

一一、ソプラノノ獨唱

イ、モーツァルト作・歌劇「フィガロの結婚」中、伯爵夫人の詠唱

三 宅 春 恵

ロ、ヴェルディ作・歌劇「アイーダ」中アイーダの詠唱

一二、ピアノノ獨奏

シューマン作・謝肉祭・作品九

北 村 和 子

一三、ソプラノノ獨唱

イ、モーツァルト作・歌劇「フィガロの結婚」中、ケルビーノの詠唱

藤 島 晴 子

ロ、シューベルト作・紡車に倚れるグレーチヒェン

一四、ピアノノ獨奏

リスト作・ソナタ風幻想曲(ダンテ・ソナタ)

佐 伯 貞 子

一五、ヴァイオリンノ獨奏(無伴奏)

バッハ作・シャコンヌ

渡 邊 晴 雄

一六、ピアノノ獨奏

ブラームス作・スケルツォ・變ホ短調・作品四

下 山 智 子

一七、バリトンノ獨唱

ドニゼッチ作・歌劇「ラムマームアのルチア」中

藤 井 典 明

ヘンリー・アシュトンの詠唱「憎悪と復讐の苦しみ我心に」

一八、ピアノノ獨奏

リスト作・ソナタ・ロ短調(二樂章より)

都 筑 富 美 子

作曲指揮修了(演奏は後日行ふ)

シューベルト作・第三交響曲・ニ長調

鈴 木 正 三

ベートーヴェン作・第八交響曲・ヘ長調

山 本 力

第九七回定期演奏會曲目 (昭和十七年五月十六日 於日比谷公會堂)

ハイドン作・聖譚曲「四季」

シモン(小作人)……………バリトン
ハンネ(その娘)……………ソプラノ
ルカ(若き農夫)……………テノール

第一部 『春』

- 1、序曲と叙唱(冬より春へ)
- 2、合 唱(田舎人の春の歌)
- 3、叙 唱(シモン)
- 4、詠 唱(シモン)
- 5、叙 唱(ルカ)
- 6、三重唱と合唱(祈願の歌)
- 7、叙 唱(ハンネ)
- 8、重唱並に合唱(歡喜の歌)

第二部 『夏』

- 9、序奏と叙唱(ルカとシモン) 曉
- 10、詠 唱(シモン)と叙唱(ハンネ)
- 11、三重唱と合唱(太陽讃歌)
- 12、叙 唱(ルカ)
- 14、叙 唱(ハンネ)
- 15、詠 唱(同)
- 16、叙 唱(シモン、ルカ、ハンネ)
- 17、合 唱(嵐の歌)
- 18、三重唱と合唱(夕べの歌)

——(休 憩)——

第三部 『秋』

- 19、序奏と叙唱(ハンネ)
- 20、三重唱と合唱(勞作の歌)
- 21、叙 唱(ハンネ、シモン、ルカ)
- 22、二重 唱(ルカとハンネの愛の歌)
- 23、叙 唱(シモン)
- 25、叙 唱(ルカ)

附 録

26、合 唱(獵の歌)

27、叙 唱(ハンネ、シモン、ルカ)

28、合 唱(祝賀の歌)

第四部 『冬』

29、序唱(霧の冬來る)と叙唱(シモンとハンネ)

31、叙 唱(ルカ)

32、詠 唱(ルカ)

33、叙 唱(ルカとシモン)

34、リード(ハンネ)と合唱

37、叙 唱(シモン)

39、三重唱と二重合唱

獨 唱

ソプラノ 永田みや子

テノール 木下保

バリトン 藤井典明

管 絃 樂 東京音楽學校管絃樂部

合 唱 東京音楽學校生徒

指 揮 ヘルムート・フェルマー

東京音楽學校報國團規程

第一條 本團ハ東京音楽學校報國團ト稱ス

第二條 本團ハ一致協力臣道實踐ノ至誠ヲ捧ゲ國民的性格ノ鍊成、國民文化ノ昂揚ヲ以テ使命トス

第三條 本團ハ東京音楽學校職員及ビ生徒ノ全員ヲ以テ組織ス

第四條 本團ニ左ノ部及ビ班ヲ置ク

一、總務部 校風作興ノ中心トナリ各部ノ事業ニ關シ企畫統制ヲ行ヒ常ニ之ガ運行ノ推進力トナル

二、鍊成部 各種作業ヲ通ジテ専ラ行的ナル身心ノ鍊成ヲ爲シ左ノ二班ニ分ツ

イ、鍛練班 體育運動、勤勞奉仕作業、剛健旅行、合宿訓練等ヲ行フ

ロ、訓練班 射撃、防空聽音、電信電話ヲラジオノ發信受信、信號等ノ研究及ビ訓練ヲ爲ス

三、文化部 學術技藝ニ關シ指導訓練ヲ爲シ、左ノ二班ニ分ツ

イ、學術班 音樂ニ關スル研究ヲ指導シ又其ノ成果ヲ適宜發表ス

ロ、演奏班 音樂修鍊ノ成果發表ノ爲年數回演奏ヲ行フ

四 生活部 風紀、保健等生徒ノ生活全般ニ亙リテ指導、經營ヲ爲ス
第五條 本團ニ左ノ役員ヲ置ク

團長一名 部長四名 班長四名 理事若干名 會計主任一名 幹事若干名

第六條 團長ハ東京音樂學校長之ニ當リ、本團ヲ統轄シ役員ヲ任免ス

第七條 總務部長ハ生徒主事又ハ教授ヲ以テ之ニ充テ、團長ヲ輔佐シ部務ヲ掌理ス

第八條 鍊成、文化、生活各部ノ部長ハ生徒主事又ハ教授ヲ以テ之ニ充テ、各擔任部務ヲ掌理ス

第九條 各班ノ班長ハ教授、生徒主事及ビ其ノ他ノ職員ヲ以テ之ニ充テ、各所屬部ノ部長ヲ補佐シ部務ヲ掌ル

第十條 總務部理事ハ生徒主事、學科主任、各部ノ部長ヲ以テ之ニ充テ、部長ヲ補佐シ部務ニ參畫ス

第十一條 鍊成、文化、生活各部ノ理事ハ東京音樂學校職員ヲ以テ之ニ充テ、各所屬部ノ部長ヲ補佐シ部務ニ參畫ス

第十二條 會計主任ハ東京音樂學校會計主任ヲ以テ之ニ充テ、總務部長ノ指揮ヲ承ケ本團ノ會計ヲ掌ル

第十三條 幹事ハ團長ノ適當ト認ムル生徒ヲ以テ之ニ充テ、各部、各班及ビ會計主任ニ分屬シ部長、班長及ビ會計主任ノ下ニ部務ニ參畫ス

第十四條 幹事ノ任期ハ一ケ年トシ、毎年四月之ヲ命ズ

第十五條 本團ノ經費ハ團費、補助金及ビ寄附金ヲ以テ之ニ充ツ

第十六條 團員ハ團費トシテ左ノ金額ヲ納ムベシ

一、職員 毎月俸給三分ノ一以上

二、生徒 入團金 金三圓 團費 一ケ年金八圓 但シ臨時團費ヲ徵收スルコトアルベシ

第十七條 本團ノ會計年度ハ毎年四月一日ニ始リ翌年三月三十一日ヲ以テ終ル

本團ノ豫算ハ每會計年度開始前ニ總務部長之ヲ作成シ團長ノ決裁ヲ經テ之ヲ決定ス

第十八條 本規程ハ必要アリト認メタル時團長之ヲ變更ス

團 友 規 則

本團ハ音樂普及ノ爲左ノ規定ニ依リ團友ヲ募集ス

一、普通團友

イ、團友費金壹圓（三回分）及金貳圓（六回分）

ロ、普通團友ハ年九回ノ本團洋樂演奏會年三回ノ本團邦樂演奏會及年數回ノ本校演奏會豫行演奏ニ來聽スルコトヲ得

二、臨時團友

イ、團友費金五拾錢但シ約十名以上ノ生徒團體ニシテ當該學校ヲ經テ申込ミタルトキハ一人金參拾錢百人以上ノ場合ハ一人金貳拾錢ニ割引ス

ロ、臨時團友ハ普通團友ノ來聽シ得ヘキ演奏中一回來聽スルコトヲ得

三、團友ノ申込

東京音樂學校内本團會計係ニ於テ臨時申込ヲ受ク

昭和十八年三月二十日印刷
昭和十八年三月二十五日發行

東 京 音 樂 學 校

東京市神田區神保町一ノ四五

印刷所 堀 川 印 刷 所

東京市神田區神保町一ノ四五

印刷者 堀 川 宗 太

ITSM-76



